

2019年3月期<第147期>

決算説明会

2019年5月22日



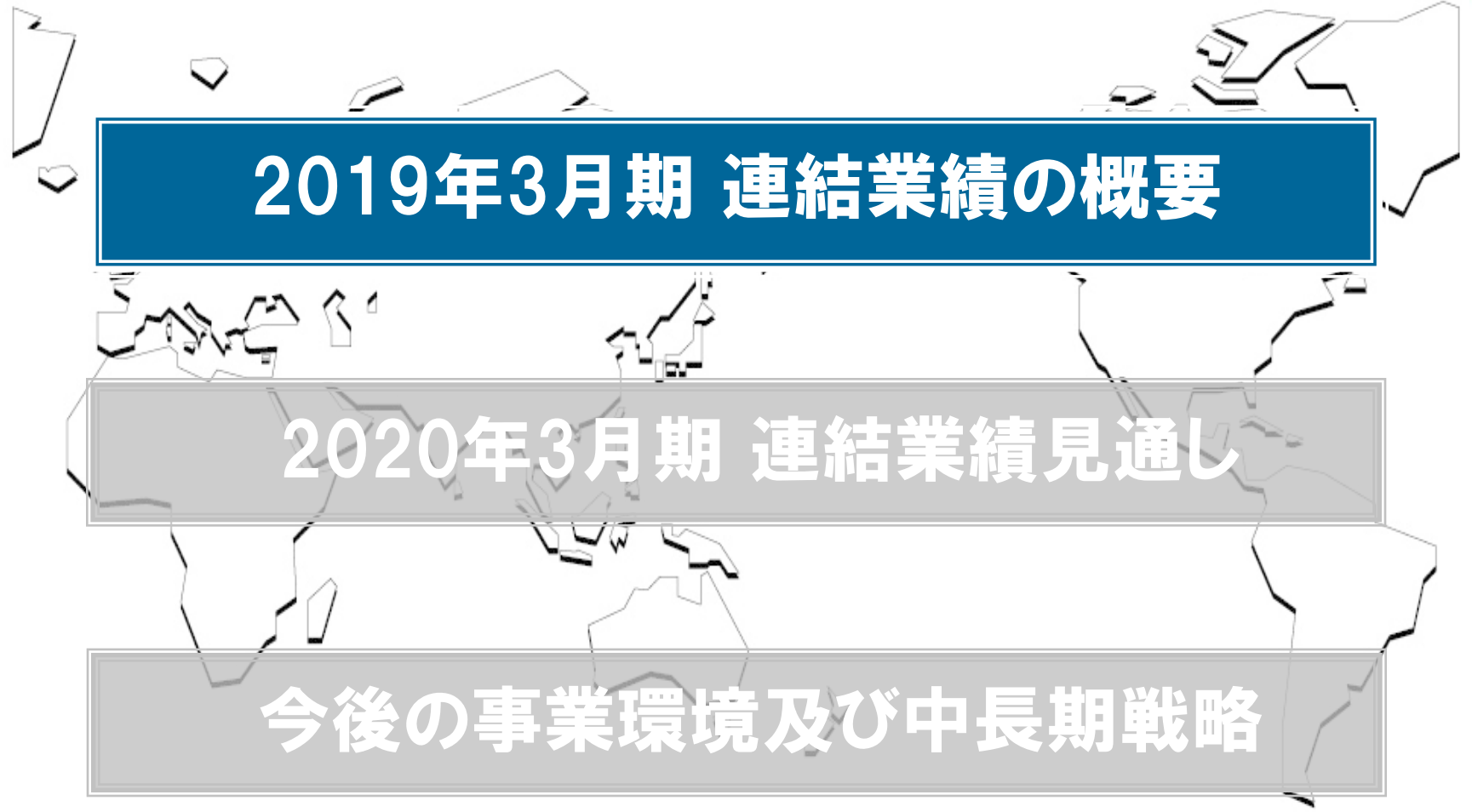
世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

本日のご説明内容

- ➡ 2019年3月期 連結業績の概要
- ➡ 2020年3月期 連結業績見通し
- ➡ 今後の事業環境及び中長期戦略

代表取締役社長 社長執行役員
根来 紀行



2019年3月期 連結業績の概要

2020年3月期 連結業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略



2019年3月期 売上高249億円

	売上高	売上構成
デンタル事業	224.4億円	90.1%
ネイル事業	23.7億円	9.5%
その他事業	0.9億円	0.4%

※ その他事業では、工業用研磨材の製造・販売を行っています。

業績概要<前期対比>

⇒ 2019/3期 連結業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は24,915百万円(3.7%増収)【過去最高】

国内売上高:13,619百万円(0.2%減収)

■ デンタル事業は、前期に市場投入した新製品が売上に寄与したものの、市場競争の激化から主力製品群が苦戦を強いられた結果、**1.0%の減収**。

■ ネイル事業は、ジェルネイル製品の既存主力ブランド、新規ブランド、一般消費者向けブランドが売上を牽引した結果、**6.6%の増収**。

海外売上高:11,295百万円(8.8%増収)

■ デンタル事業は、円高による為替のマイナス影響があったものの、全ての地域で増収となったことで、**12.1%の増収**。

■ ネイル事業は、競合他社の攻勢が激しさを増す台湾で売上が大きく減少した結果、**20.0%の減収**。

⇒ 営業利益は1,814百万円

■ 積極的な販売活動の強化に伴い人件費などの販売一般管理費が増加したものの、売上原価率の低減や増収効果により、**21.1%の増益**。

⇒ 経常利益は1,709百万円、 当期純利益は1,201百万円【過去最高】

■ 経常利益は、為替のマイナス影響などにより増益幅が減少したものの、**9.2%の増益**。
■ 税金費用を差し引いた当期純利益は**36.9%の増益**。

当期業績の概要

⇒ 2019/3期 連結業績の概要



⇒ 前期対比「増収・増益」／予想対比「減収・増益」

単位:百万円、%

	2018/3期 実績 (対売上率)	2019/3期 予想 (対売上率)	2019/3期 実績 (対売上率)	前期対比 (増減率)	予想対比 (増減率)
売 上 高	24,031 (100.0)	25,725 (100.0)	24,915 (100.0)	884 (3.7)	△809 (△3.1)
(国 内 売 上 高)	13,652 (56.8)	14,453 (56.2)	13,619 (54.7)	△32 (△0.2)	△833 (△5.8)
(海 外 売 上 高)	10,378 (43.2)	11,271 (43.8)	11,295 (45.3)	917 (8.8)	23 (0.2)
営 業 利 益	1,497 (6.2)	1,737 (6.8)	1,814 (7.3)	316 (21.1)	76 (4.4)
経 常 利 益	1,565 (6.5)	1,630 (6.3)	1,709 (6.9)	143 (9.2)	78 (4.8)
当 期 純 利 益	877 (3.7)	1,109 (4.3)	1,201 (4.8)	323 (36.9)	91 (8.3)
1株当たり当期純利益	55.20円	69.77円	75.54円	20.34円	5.77円
自己資本当期純利益率	3.8%	4.6%	5.0%	1.2P	0.4P
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	110.81	105.00	110.69	△0.12	5.69
ユ ー ロ	129.45	130.00	128.43	△1.02	△1.57
英 ポ ン ド	147.27	150.00	145.68	△1.59	△4.32
中 国 人 民 元	16.64	16.50	16.69	0.05	0.19

SHOFU INC. *2019/3期実績における、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益は、74.99円であります。6

製品分類別売上高<前期対比>

◎ 2019/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2018/3期 実績	2019/3期 実績	前期対比		
				国内	海外
人 工 歯 類	4,077	4,418	340 (8.4)	△42	383
研 削 材 類	4,006	4,145	139 (3.5)	0	138
金 属 類	247	237	△10 (△4.1)	△9	△0
化 工 品 類	4,770	5,210	440 (9.2)	5	434
セ メ ン ト 類 他	2,044	2,181	137 (6.7)	△18	156
機械器具類その他	6,300	6,251	△48 (△0.8)	△61	12
デンタル事業計	21,446	22,446	999 (4.7)	△126	1,126
ネ イ ル 事 業	2,485	2,372	△113 (△4.6)	95	△208
そ の 他	98	96	△1 (△1.9)	△1	—
合 計	24,031	24,915	884 (3.7)	△32	917

*海外売上高における為替変動の影響額は△56百万円(歯科事業△47百万円、
ネイル事業△8百万円)であります。

(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、インドルピー、台湾ドル)

製品分類別売上高<予想対比>

◎ 2019/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2019/3期 予想	2019/3期 実績	予想対比		
				国内	海外
人 工 歯 類	4,352	4,418	66 (1.5)	△93	159
研 削 材 類	4,114	4,145	31 (0.8)	△42	73
金 属 類	271	237	△34 (△12.6)	△33	△0
化 工 品 類	5,163	5,210	47 (0.9)	△99	147
セ メ ン ト 類 他	2,170	2,181	11 (0.5)	△90	102
機械器具類その他	6,728	6,251	△476 (△7.1)	△298	△178
デンタル事業計	22,800	22,446	△354 (△1.6)	△658	304
ネ イ ル 事 業	2,806	2,372	△434 (△15.5)	△154	△280
そ の 他	117	96	△20 (△17.7)	△20	—
合 計	25,725	24,915	△809 (△3.1)	△833	23

*海外売上高における為替変動の影響額は+105百万円(歯科事業+103百万円、ネイル事業+1百万円)であります。

(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、インドルピー、台湾ドル)

国内売上高

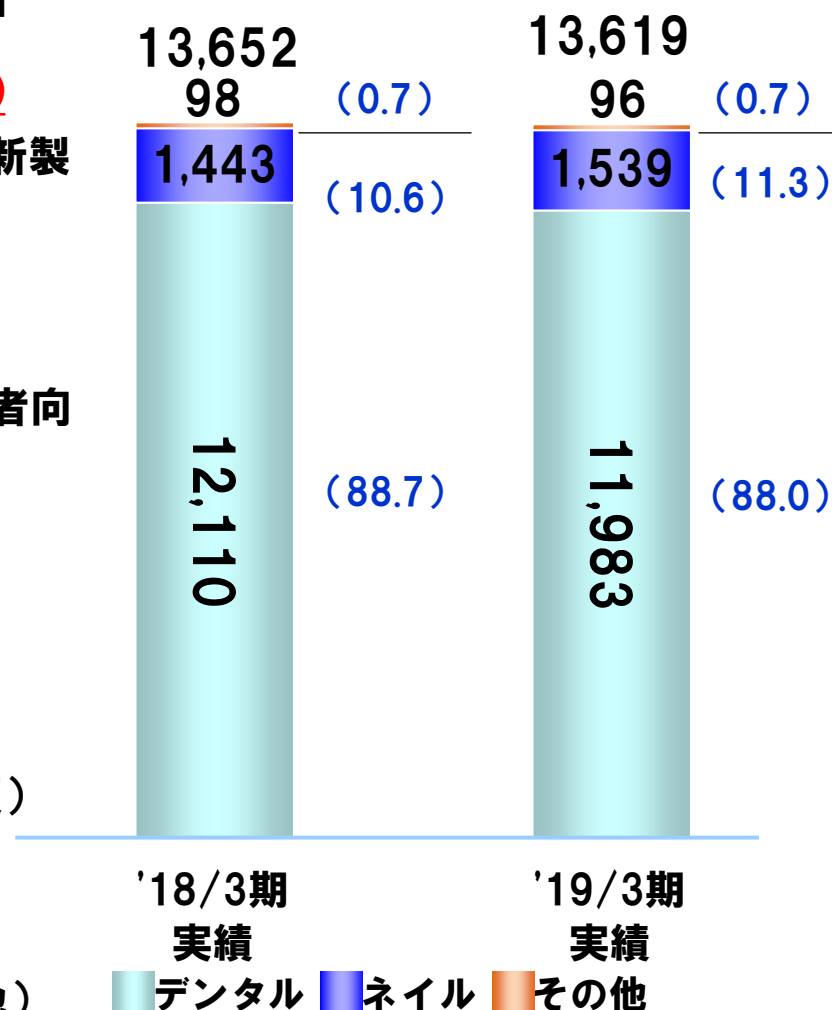
⇒ 2019/3期 連結業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

- **デンタル事業**－前期比△126百万円(△1.0%)
 - 歯科充填用コンポジットレジン、CAD/CAM関連の新製品が売上に寄与。
 - 人工歯類をはじめ主力製品群が総じて減少。
- **ネイル事業**－前期比+95百万円(+6.6%)
 - ジェルネイル製品の既存・新規ブランド、一般消費者向けブランドが売上を牽引。
- **その他事業**－前期比△1百万円(△1.9%)
- **最近発売の主な新製品(デンタル事業)**
 - 歯科用象牙質接着材
「松風ビューティボンドユニバーサル」(化工品類)
 - 歯科用多目的超音波治療器
「エアフロー プロフィラキス マスター」
(機械器具類他)

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)



海外売上高

⇒ 2019/3期 連結業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

金額単位:百万円、()内は構成比率(%)

■ 北米・中南米－前期比+208百万円(+7.9%)

■ 主力の化工品類と研削材類に加え、人工歯類が好調。

[現地通貨ベース] 前期比+212百万円(+8.1%)

■ 欧州－前期比+174百万円(+4.2%)

■ 主力の化工品類のほか、セメント類が好調。

[現地通貨ベース] 前期比+210百万円(+5.1%)

■ アジア・オセアニア

前期比+533百万円(+14.8%)

■ 中国は、主力の人工歯類を中心に、ほぼ全ての製品群が好調に推移。

■ その他アジアは、人工歯類を中心に、すべての製品群が好調に推移。ネイル事業は台湾が大きく売上を減少。

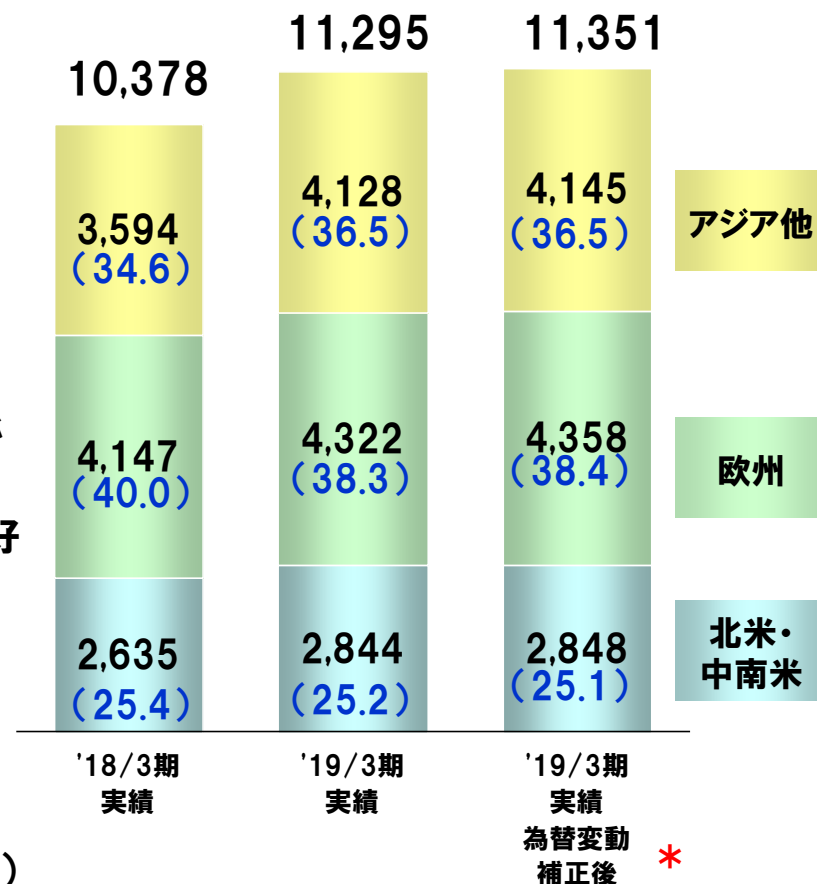
[現地通貨ベース] 前期比+550百万円(+15.3%)

(中国) 前期比+411百万円(+23.2%)

(その他アジア) 前期比+121百万円(+6.7%)

■ (デンタル)海外売上高比率 46.6%

(前年同期43.5%)(為替変動補正後46.7%)



事業別セグメント(売上高・営業利益)

◎ 2019/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円、()内は対売上高比率、単位%

		2018/3期 実績 金額 (対売上率)	2019/3期 予想 金額 (対売上率)	2019/3期 実績 金額 (対売上率)	前期対比	予想対比
デンタル	売上高	21,447	22,800	22,446	999	△354
	営業費用	20,037	21,224	20,648	611	△576
	営業利益	1,410	1,575	1,797	387	221
	(営業利益率)	(6.6)	(6.9)	(8.0)		
ネイル	売上高	2,486	2,806	2,372	△113	△434
	営業費用	2,422	2,661	2,378	△44	△282
	営業利益	63	145	△5	△69	△151
	(営業利益率)	(2.5)	(5.2)	(△0.2)		
その他	売上高	105	117	104	0	△13
	営業費用	87	101	87	0	△13
	営業利益	17	16	16	△1	0
	(営業利益率)	(16.8)	(13.7)	(15.6)		
連結消去前 合計	売上高	24,038	25,725	24,923	884	△801
	営業費用	22,547	23,987	23,115	567	△872
	営業利益	1,491	1,737	1,807	316	70
	(営業利益率)	(6.2)	(6.8)	(7.3)		
連結	売上高	24,031	25,725	24,915	884	△809
	営業費用	22,533	23,987	23,101	567	△886
	営業利益	1,497	1,737	1,814	316	76
	(営業利益率)	(6.2)	(6.8)	(7.3)		

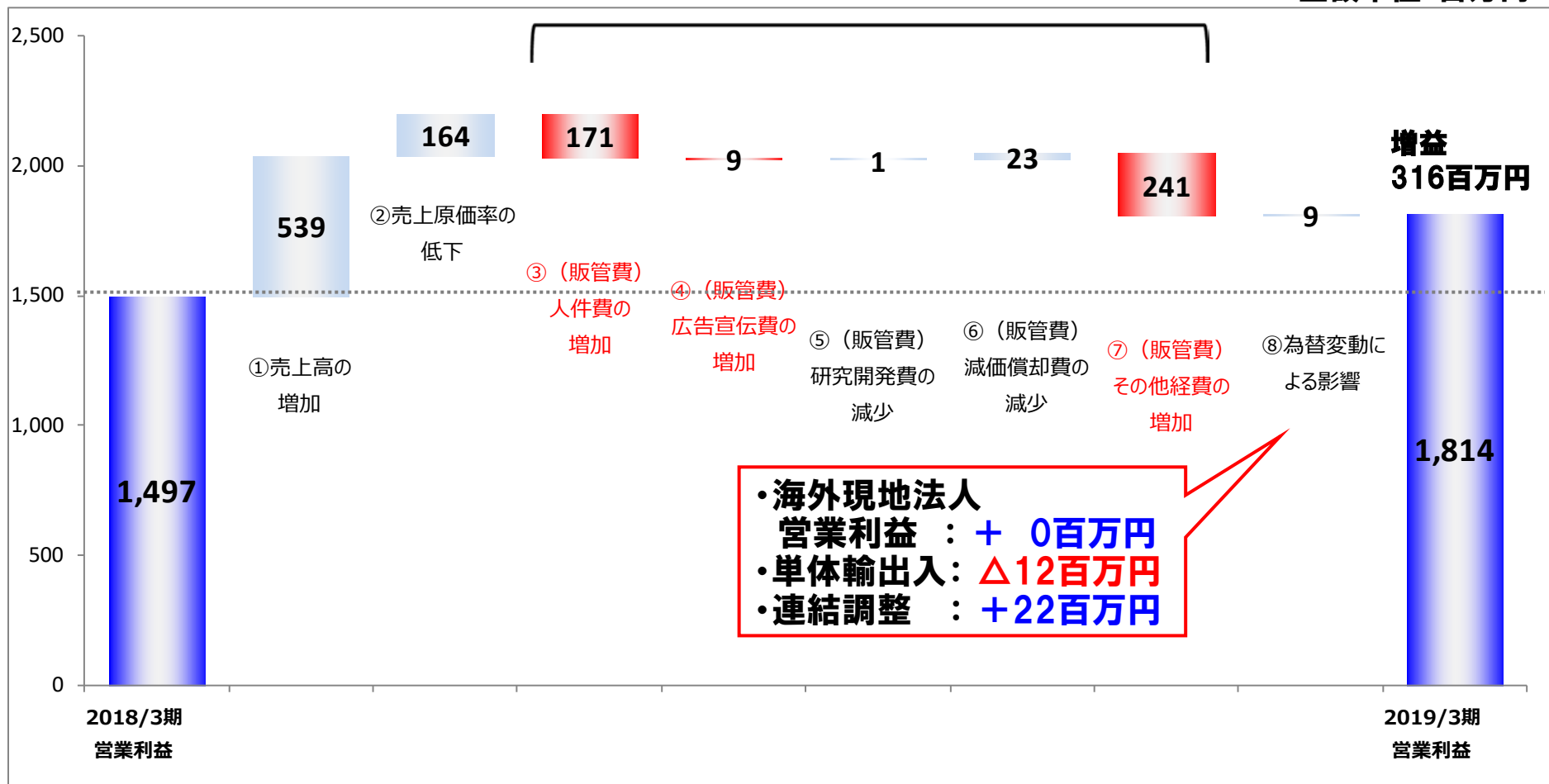
営業利益の変動要因<前期対比>

⇒ 2019/3期 連結業績の概要



販管費合計: **△396百万円**

金額単位: 百万円



*①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

財政状態～貸借対照表主要科目

○ 2019/3期 連結業績の概要



金額単位:百万円

	'18/3期	'19/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	5,733	4,890	△842	現金及び預金の減少
受取手形・売掛金	3,285	3,354	68	売掛金の増加
棚卸資産	5,871	6,208	336	製品および商品の増加
有価証券・投資有価証券	6,632	5,934	△697	時価低下による投資有価証券の減少
その他	9,367	9,774	407	有形固定資産の増加
資 産	30,890	30,161	△729	
長期・短期借入金	1,486	974	△511	長期借入金の減少
退職給付・役員退職引当金	221	228	6	
その他	5,026	4,575	△450	繰延税金負債の減少、未払法人税等の減少
負 債	6,733	5,778	△955	
純 資 産	24,157	24,383	226	利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金および為替換算調整勘定の減少
負債・純資産合計	30,890	30,161	△729	
自己資本比率	77.8%	80.4%	2.6P	
1株当たり純資産	1,512円	1,525円	13円	

＊「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」523百万円及び「固定負債」の「繰延税金負債」のうち466百万円を「投資その他の資産」の「繰延税金資産」83百万円に含めて表示し、「固定負債」の「繰延税金負債」は1,229百万円として表示しております。

設備投資・減価償却費・研究開発費等

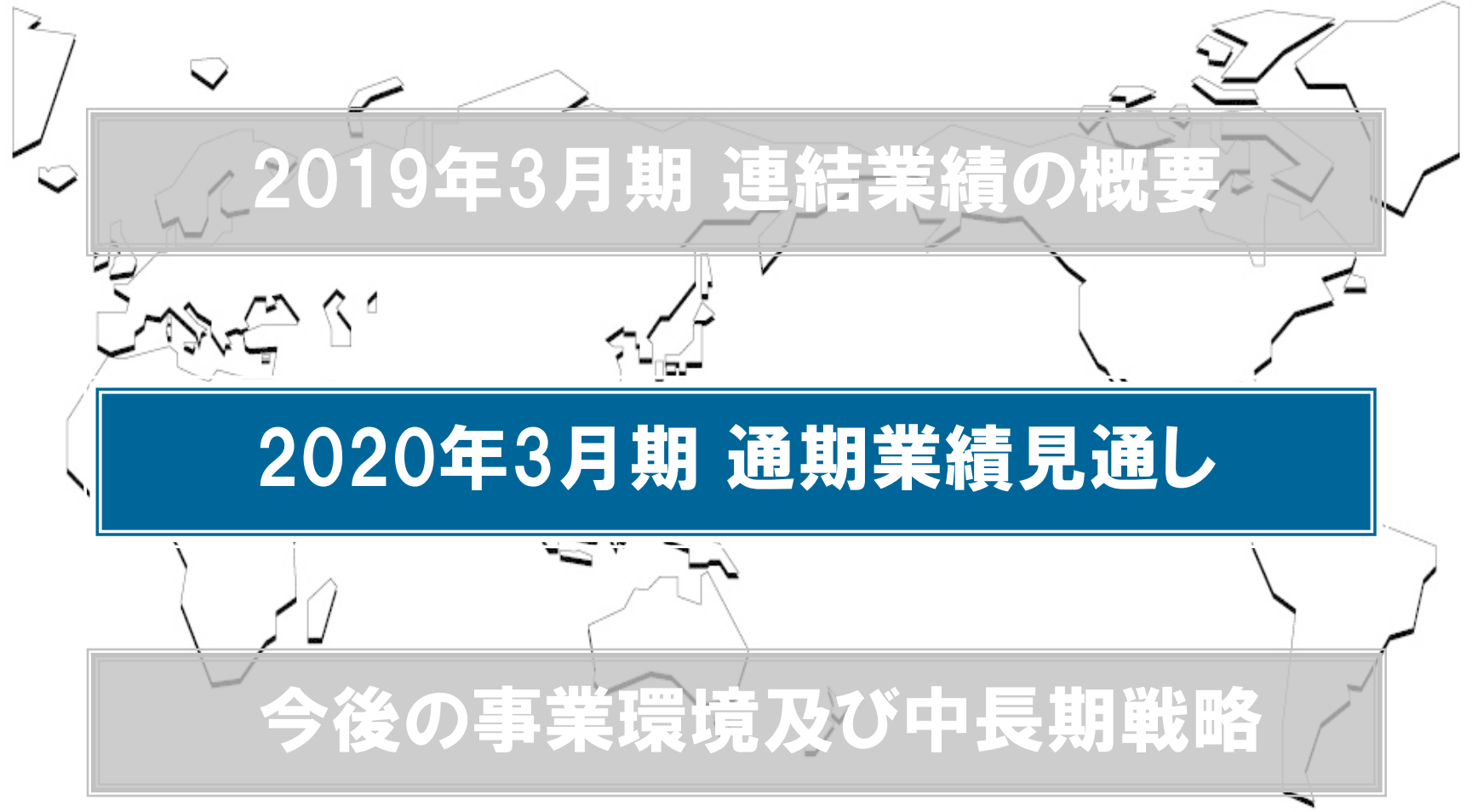
⇒ 2019/3期 連結業績の概要



金額単位: 百万円

	2018/3期 実績	2019/3期 予想	2019/3期 実績	前期対比	予想対比
設 備 投 資	710	1,080	1,403	692	323
減 価 償 却 費	975	1,003	893	△82	△110
(うちのれん償却)	108	108	84	△24	△24
研 究 開 発 費	1,494	1,572	1,492	△2	△80
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	110.81	105.00	110.69	△0.12	5.69
ユ ー ロ	129.45	130.00	128.43	△1.02	△1.57
英 ポ ン ド	147.27	150.00	145.68	△1.59	△4.32
中 国 人 民 元	16.64	16.50	16.69	0.05	0.19

* 期中平均レートにより邦貨換算しております。

A faint, stylized map of Japan is visible in the background, with several line graphs overlaid on it, suggesting a focus on regional or national performance metrics.

2019年3月期 連結業績の概要

2020年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

通期予想の概要<前期対比>

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は26,190百万円(5.1%増収)

国内売上高: 14,408百万円(5.8%増収)

- デンタル事業は、需要が見込まれるCAD/CAM関連製品や、注力分野への重点的な販売活動を推進するほか、歯科医療従事者への情報提供活動を展開し、**5.3%の増収(+632百万円)**

<新製品売上高: 3,356百万円／単体売上高対比19.4%>

- ネイル事業は、新ブランドやジェルネイルの主力製品群を中心に売上拡大を推進し、**9.1%の増収(+140百万円)**

海外売上高: 11,781百万円(4.3%増収)

- デンタル事業は、引き続き販売網を拡大するとともに、他社との提携等を強化し、海外における事業展開のスピードを高め、**5.6%の増収(+590百万円)**

- ネイル事業は、北米での売上が堅調に推移するも、競合他社の攻勢が激しさを増す台湾での売上の減少が見込まれる結果、**12.5%の減収(△104百万円)**

⇒ 営業利益は2,056百万円 (13.4%増益)

経常利益は1,941百万円 (13.6%増益)

当期純利益は1,377百万円 (14.7%増益)

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

- 積極的な販売活動費用の投入により販売費及び一般管理費が増加するものの、増収効果により、営業利益は**13.4%の増益**

- 経常利益は**13.6%の増益**、当期純利益は**14.7%の増益**

主要指標比較

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



⇒ 2019/3期対比「増収・増益」

単位:百万円、%

	2019/3期 金額（対売上率）	2020/3期予想 金額（対売上率）	対比 金額（率）
売 上 高	24,915 (100.0)	26,190 (100.0)	1,274 (5.1)
（国内売上高）	13,619 (54.7)	14,408 (55.0)	789 (5.8)
（海外売上高）	11,295 (45.3)	11,781 (45.0)	485 (4.3)
営 業 利 益	1,814 (7.3)	2,056 (7.9)	242 (13.4)
経 常 利 益	1,709 (6.9)	1,941 (7.4)	231 (13.6)
当 期 純 利 益	1,201 (4.8)	1,377 (5.3)	176 (14.7)
1株当たり当期純利益	75.54円	86.61円	11.07円
自己資本当期純利益率	5.0%	5.6%	0.6P
為 替 レ ー ト			
米 ド ル	110.69	105.00	△5.69
ユ ー ロ	128.43	125.00	△3.43
英 ポ ン ド	145.68	145.00	△0.68
中 国 人 民 元	16.69	16.50	△0.19

SHOFU INC. ※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

製品分類別売上高

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、()内は増減率、単位%

	2019/3期 実績	2020/3期 予想	対比		
				国内	海外
人 工 歯 類	4,418	4,663	244 (5.5)	45	199
研 削 材 類	4,145	4,140	△5 (△0.1)	17	△23
金 属 類	237	248	11 (4.7)	12	△0
化 工 品 類	5,210	5,546	335 (6.4)	137	197
セ メ ン ト 類 他	2,181	2,211	29 (1.4)	14	14
機 械 器 具 類 その他	6,251	6,859	607 (9.7)	405	202
デ ン タ ル 事 業 計	22,446	23,669	1,222 (5.4)	632	590
ネ イ ル 事 業	2,372	2,408	35 (1.5)	140	△104
そ の 他	96	112	15 (16.5)	15	—
合 計	24,915	26,190	1,274 (5.1)	789	485

＊海外売上高における為替変動の影響額は△303百万円(歯科事業△299百万円、
ネイル事業△4百万円)であります。

(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元、インドルピー、台湾ドル)



◇ デンタル事業－前期比＋632百万円（＋5.3％）

- 需要が見込まれるCAD/CAM関連製品や、注力分野への重点的な販売活動を推進するほか、歯科医療従事者への情報提供活動を展開してまいります。

◇ ネイル事業－前期比＋140百万円（＋9.1％）

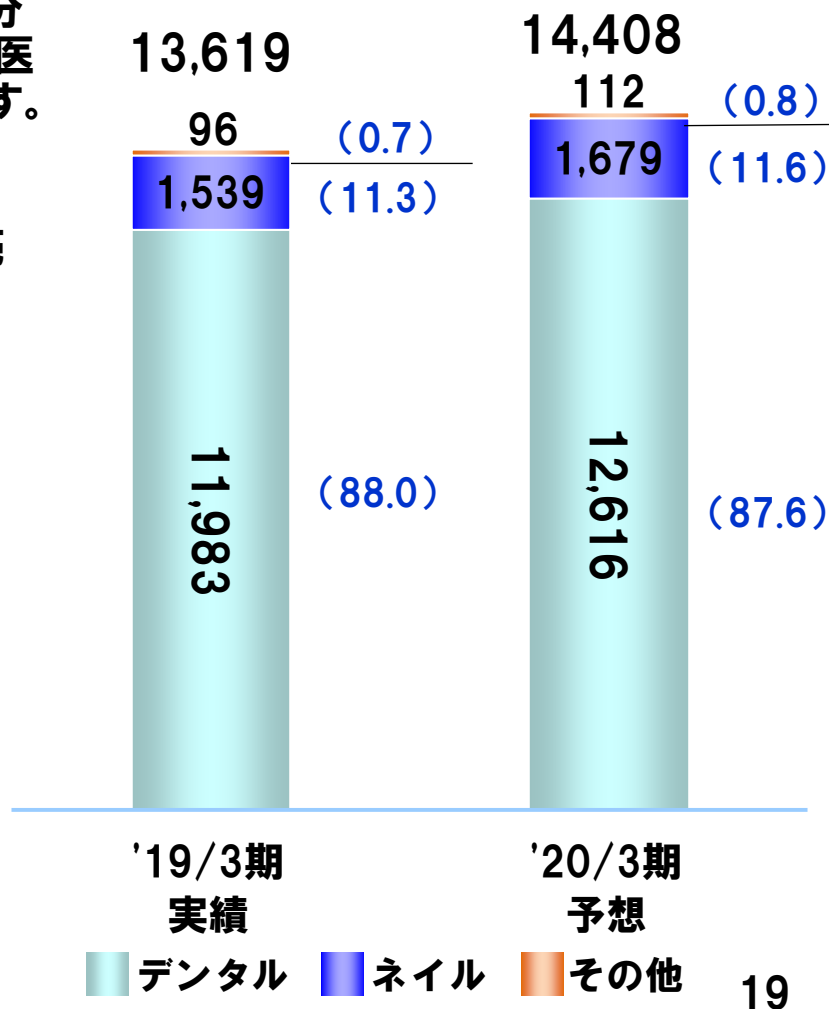
- 新ブランドやジェルネイル製品の主力製品群の売上拡大を推進してまいります。

◇ その他事業－前期比＋15百万円（＋16.5％）

◇ 当期2020年3月期発売の主な新製品

- デジタル口腔撮影装置
「アイススペシャル C-IV」 （機械器具類他）
- 歯科切削加工用レジン材料 （機械器具類他）
- 新規技工用重合器 （機械器具類他）
- 新規多層ジルコニアディスク （機械器具類他）

金額単位：百万円、()内は構成比率(%)



海外売上高

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、()内は構成比率(%)

◇ 概要

- 為替変動のマイナス影響(△303百万円)が見込まれるものの、全地区で堅調に推移し、全体で4.3%の増収。
- 地区別伸び率 ※()は現地通貨ベース

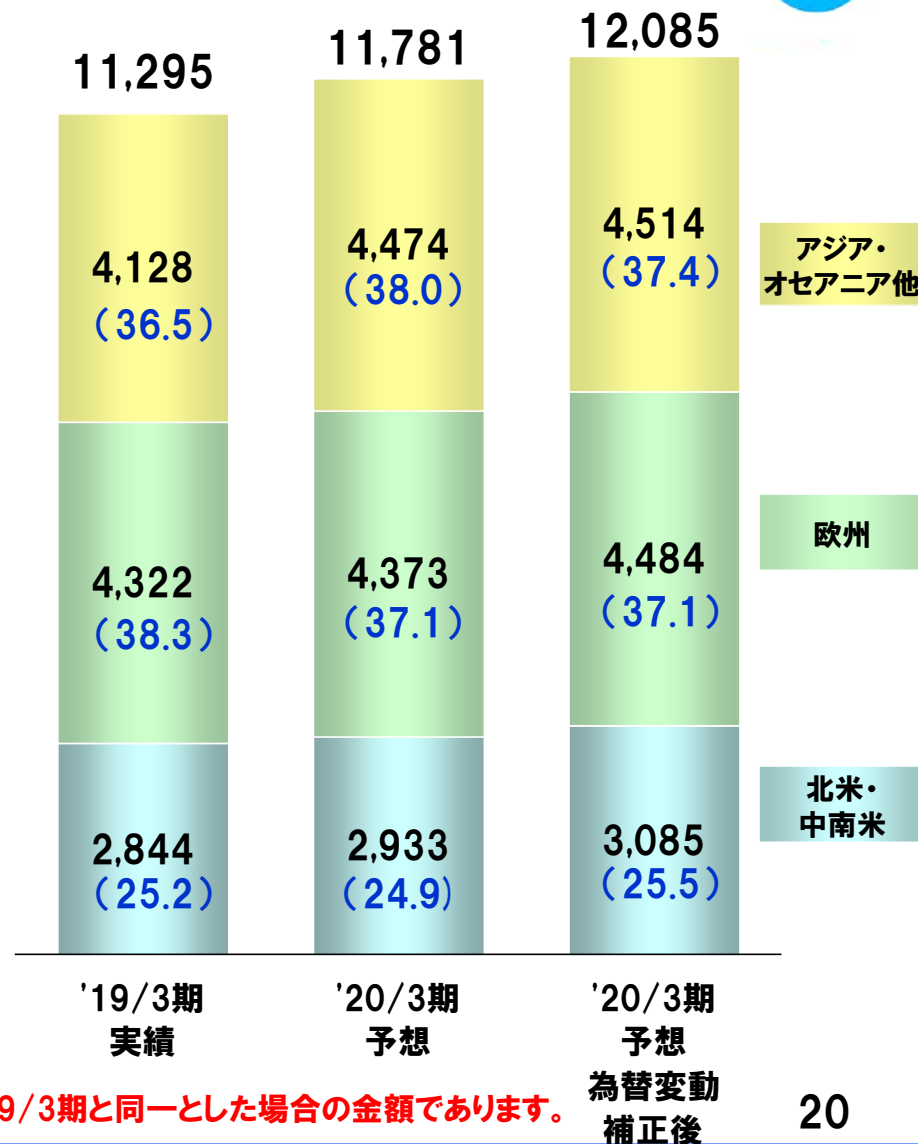
北米・中南米	+	3.1%	(+ 8.5%)
欧州	+	1.2%	(+ 3.8%)
中国	+	15.1%	(+16.4%)
その他アジア	+	0.9%	(+ 1.5%)

◇ 為替レート

- 米ドル 105円←前期 110.69円
(影響 △152百万円)
- ユーロ 125円←前期 128.43円
(影響 △111百万円)
- 人民元 16.5円←前期 16.69円
(影響 △ 28百万円)

◇ (デンタル)海外売上高比率46.7%

(前年同期 46.6%)
(為替変動補正後 47.4%)



事業別セグメント(売上高・営業利益)

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、()内は対売上高比率、単位%

		2019/3期 実績 金額 (対売上率)	2020/3期 予想 金額 (対売上率)	前期対比
デンタル	売上高	22,446	23,669	1,222
	営業費用	20,648	21,695	1,046
	営業利益 (営業利益率)	1,797 (8.0)	1,973 (8.3)	176
ネイル	売上高	2,372	2,408	35
	営業費用	2,378	2,344	△33
	営業利益 (営業利益率)	△5 (△0.2)	63 (2.6)	69
その他	売上高	104	112	8
	営業費用	87	93	5
	営業利益 (営業利益率)	16 (15.6)	19 (17.1)	3
連結消去前 合計	売上高	24,923	26,190	1,266
	営業費用	23,115	24,133	1,018
	営業利益 (営業利益率)	1,807 (7.3)	2,056 (7.9)	248
連結	売上高	24,915	26,190	1,274
	営業費用	23,101	24,133	1,032
	営業利益 (営業利益率)	1,814 (7.3)	2,056 (7.9)	242

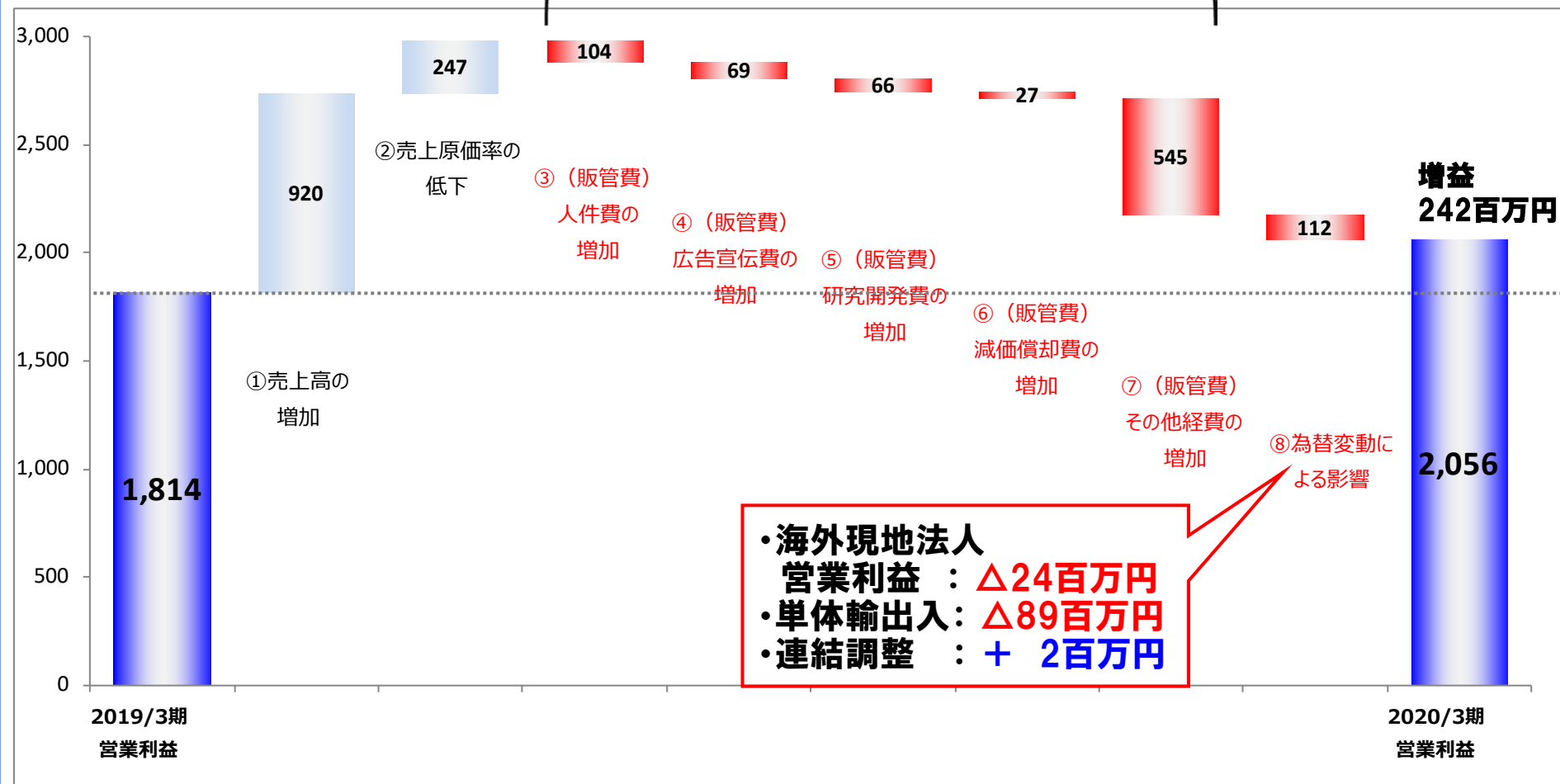
営業利益の変動要因

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



販管費合計: **△811百万円**

金額単位: 百万円



*①～⑦の変動要因は、為替変動による影響を除いた数値であります。

為替変動の影響

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



【2020/3期予想】

(単位:百万円)

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2019/3期 実績	2020/3期 予想	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	110.69	105.00	△186	△88	△32	△14
ユーロ	128.43	125.00	△110	△31	△32	△6
ポンド	145.68	145.00	△2	0	△3	0
人民元	16.69	16.50	△28	△10	△148	△84

* 期中平均レートにより邦貨換算しております。

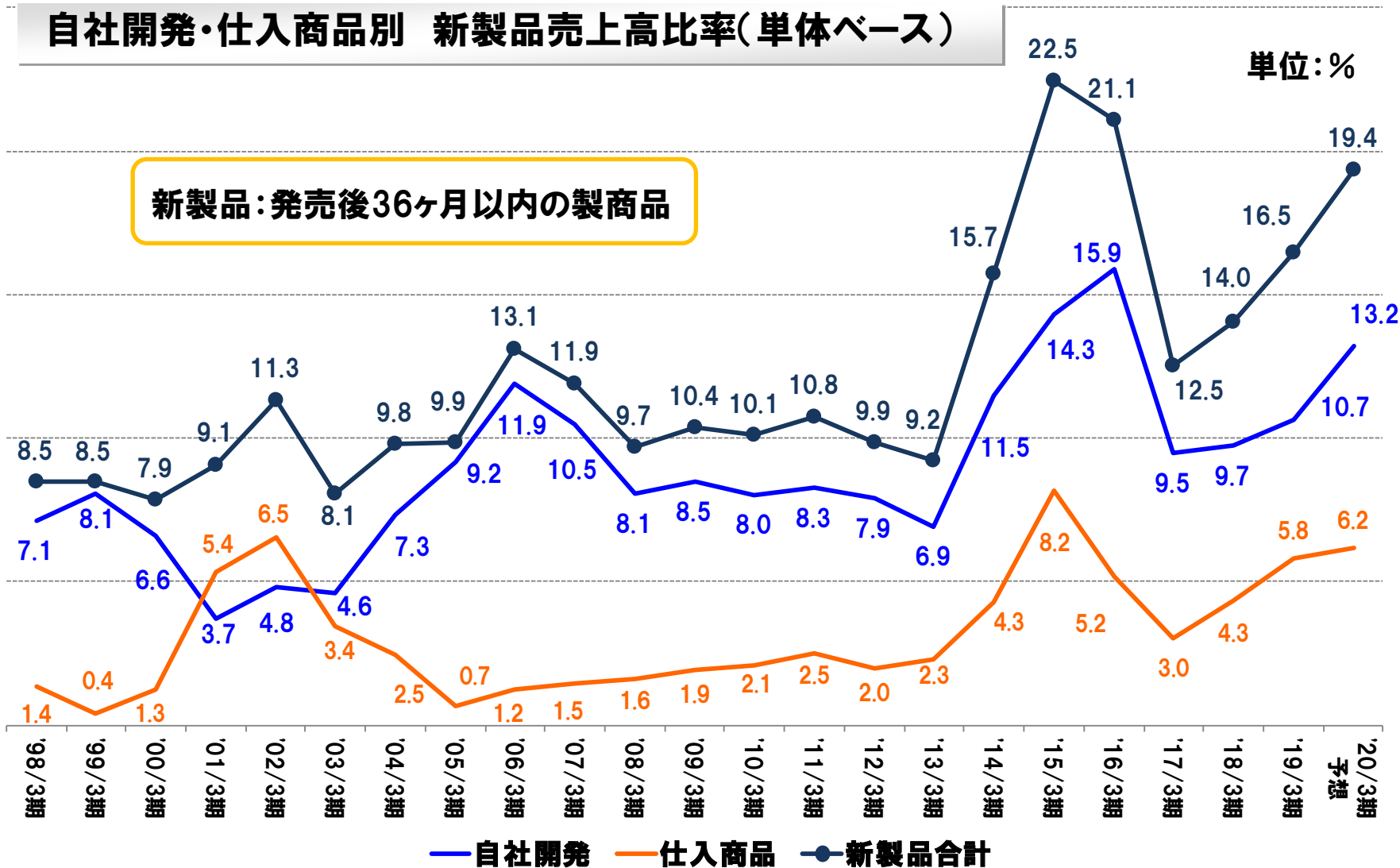
新製品売上高の推移

⇒ 2020/3期 通期業績見通し

自社開発・仕入商品別 新製品売上高比率(単体ベース)

単位: %

新製品: 発売後36ヶ月以内の製商品

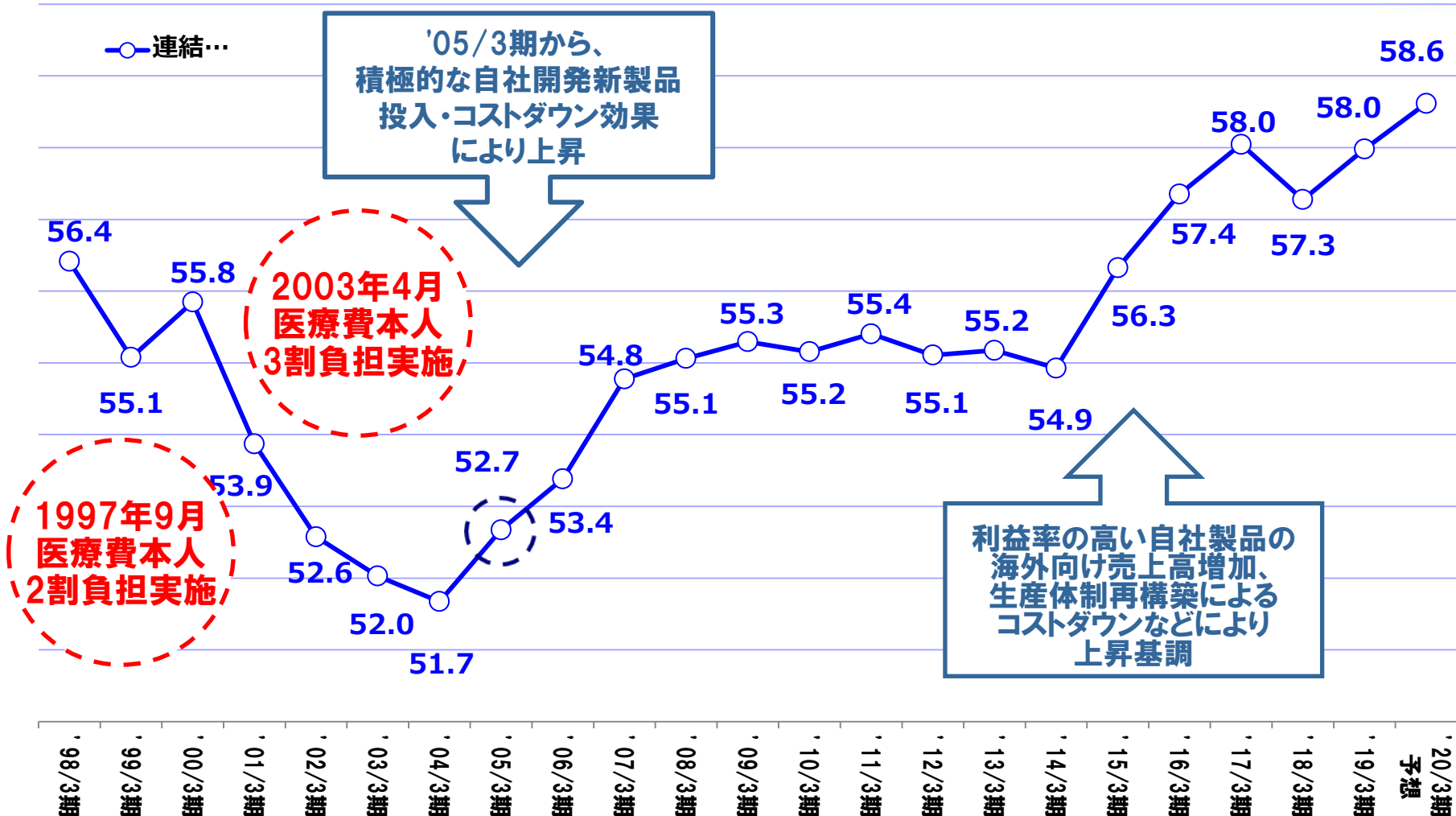


粗利益率の推移

⇒ 2020/3期 通期業績見通し



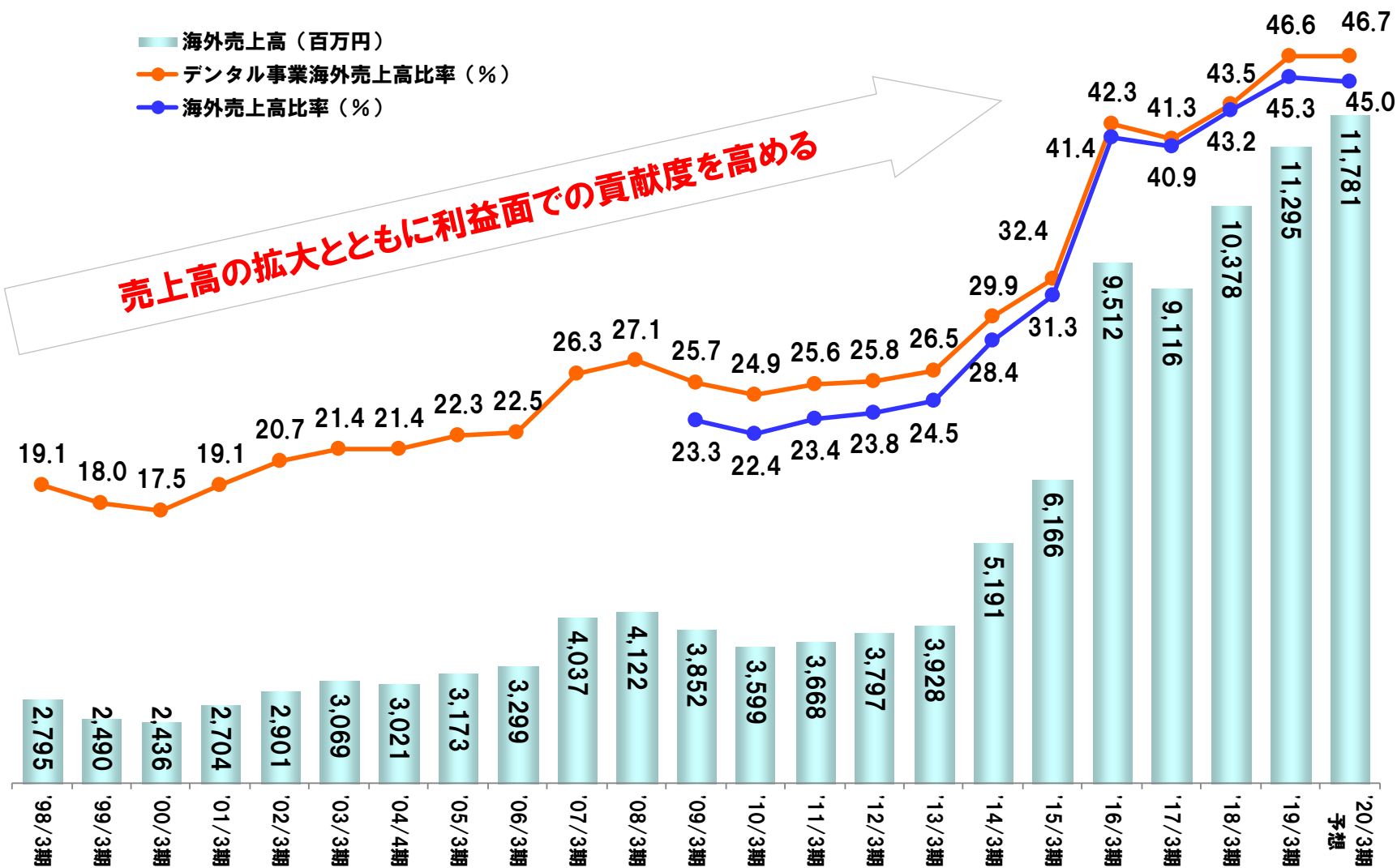
単位：％

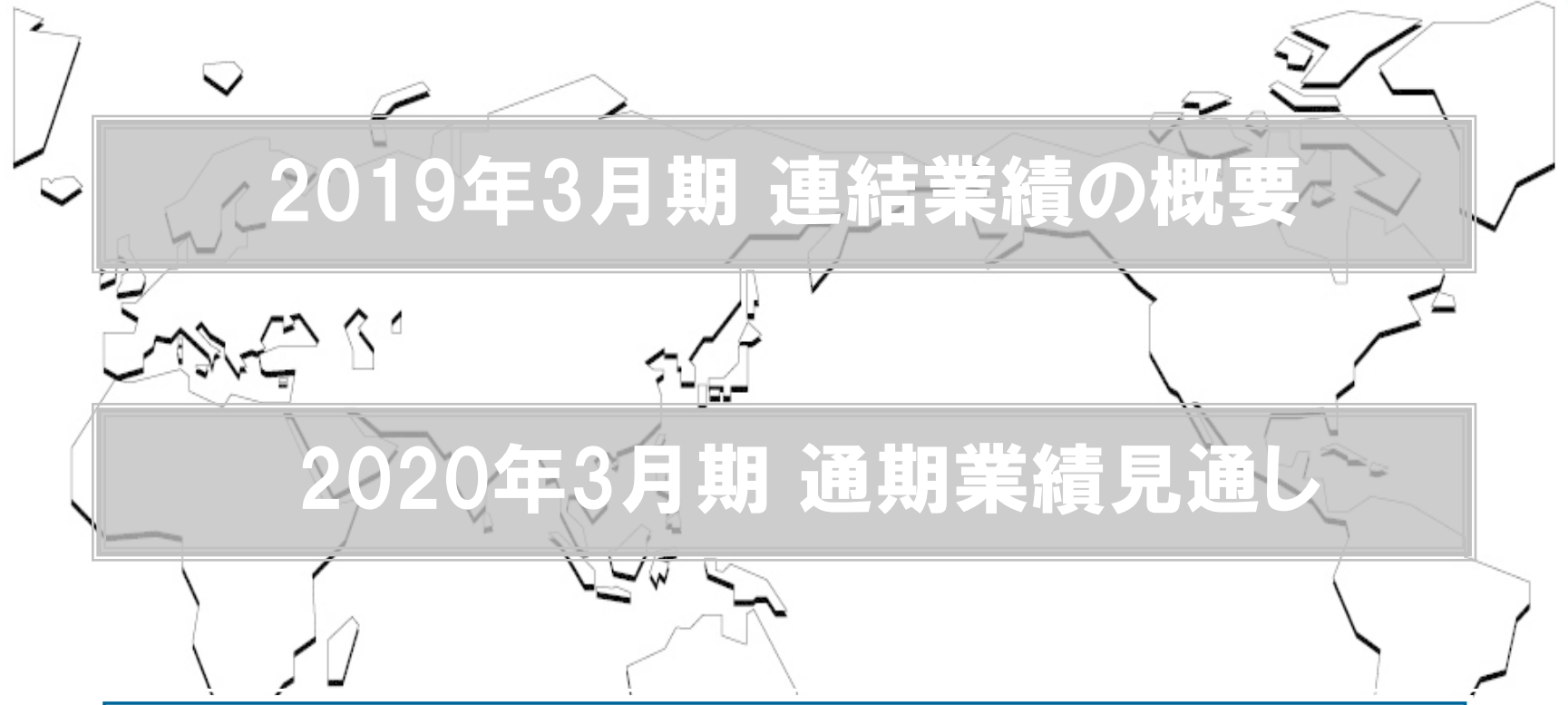


海外売上高・海外売上高比率推移

⇒ 2020/3期 通期業績見通し

SHOFU



A faint, stylized map of Japan is visible in the background, with the text boxes overlaid on it.

2019年3月期 連結業績の概要

2020年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

国内歯科市場

- ・審美/予防分野のニーズの高まり
- ・総人口やむし歯の減少
- ・一定の市場規模は維持
- ・大きな成長は見込みにくい

海外歯科市場

- ・先進国を中心とする巨大マーケットの存在
- ・新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準の向上
- ・歯科医療の需要は飛躍的に拡大



**経営資源の配分を大きく海外にシフトし、
海外事業の拡大を目指す。**

全社目標指標

- **グループ売上高 500億円**
＜国内170億円・海外330億円＞
- **グループ営業利益 75億円**
(営業利益率15%)

**あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)、人、
ひいては経営全体のグローバル化をはかる**

2018-2020年度 中期経営計画—全社目標

事業環境・中長期戦略



2021年3月期 全社目標

- **グループ売上高 292億円**
＜国内135億円・海外122億円/ネイル事業33億円＞
＜デンタル事業海外売上高比率 50%＞
- **グループ営業利益 23.4億円**
＜営業利益率8.0%＞
- **ROE 6.0%** *ROE:自己資本利益率

目標達成のための重点課題

研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入	M&A推進 ・事業提携 ・技術提携 ・事業買収
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大	
営業	販売網の整備／販売拠点の整備／国内外学術ネットワークの構築	
人材	グローバル人材の育成・確保	

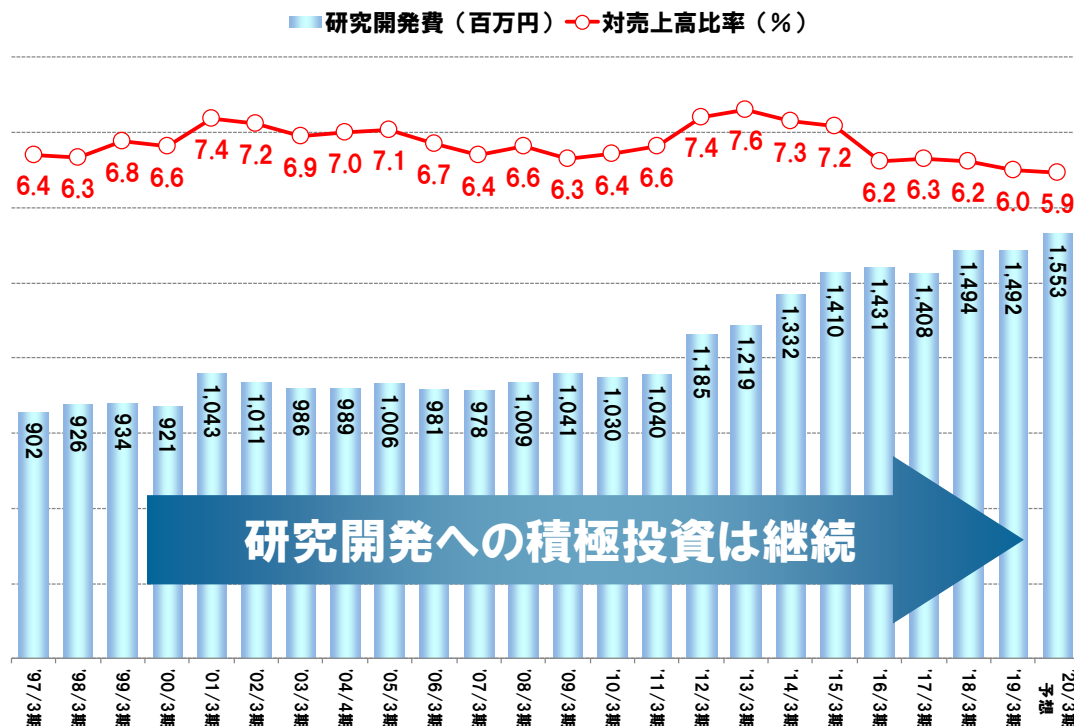
◇地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

⇒ 世界的視野に立った
製品開発

⇒ 地域の中間層・
ボリュームゾーンに
向けた製品開発

⇒ 新規分野における
市場創出を目的と
した製品開発

【研究開発投資の推移】



◇生産拠点の再配置、海外生産の拡大

人工歯、研削材など強みを持つ分野において、
価格競争力の向上とコストダウンによる世界展開を加速

⇒ 国内子会社の有効活用

国内生産グループ会社



滋賀松風(滋賀)



松風プロダクツ
京都(京都)



ネイルラボ(埼玉)

⇒ 海外生産の拡大

海外生産グループ会社



上海松風歯科材料
有限公司(中国)



ADVANCED HEALTHCARE
LTD.(英国)



Merz Dental GmbH.
(ドイツ)

主要課題・生産再配置の目的

- ①本社工場の生産能力の制約
- ②国内の生産コストの高さ
- ③為替の影響回避
- ④危険物・重量物の輸送コスト低減
- ⑤顧客へのサービス向上
- ⑥高関税の回避



☆生産拠点の再配置、海外生産の拡大

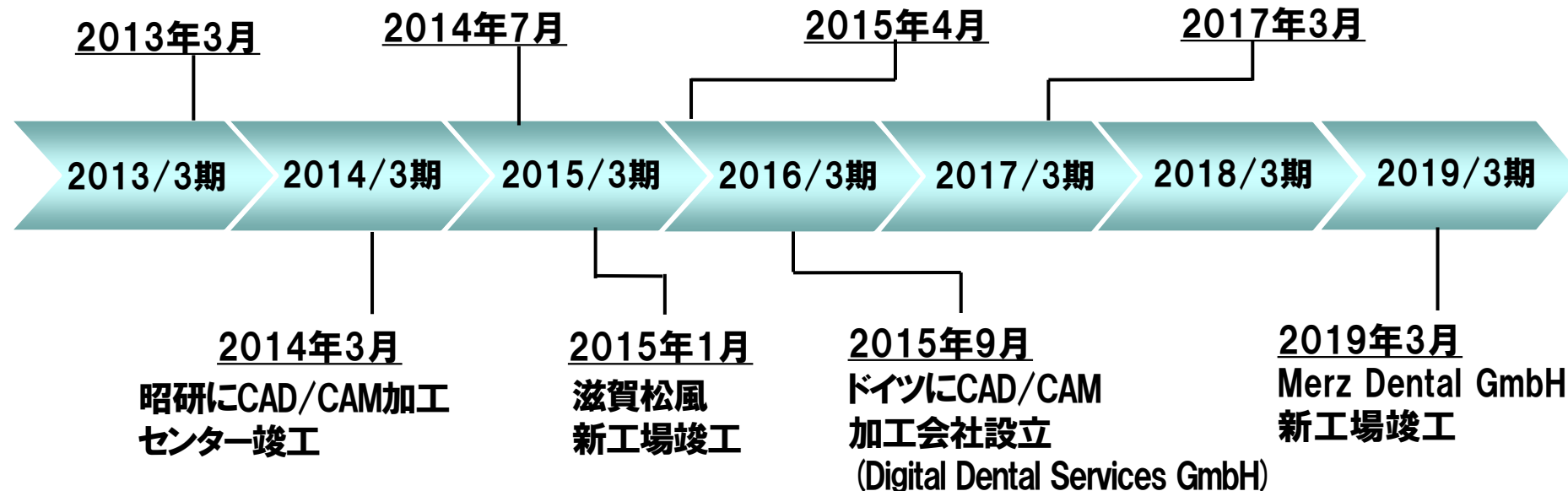
プロメックのデンタル事業を
昭研に分割

ネイルラボがプロメックを
吸収合併
**経営基盤の安定化、
事業の効率化を図る**

昭研の移転拡張
社名を(株)松風プロダクツ
京都に変更

ドイツの人工歯メーカー
Merz Dental GmbHの
子会社化
欧州に新たな生産拠点

本社工場
新工場竣工
2017年3月



※その他の重要国・地域においても順次、生産拠点の整備を進めております。

具体的な取り組み——営業

◎ 事業環境・中長期戦略



◇ 販売網の整備

- 海外代理店網の整備

◇ 販売拠点の整備

- 海外販売拠点の新設

◇ 国内外学術ネットワークの構築

- ユーザへの直接的な宣伝活動組織の構築

- MDR※活動の強化・充実

※Medical Dental Representative(歯科情報担当者)

【海外販売グループ会社】



SHOFU DENTAL
CORPORATION
(アメリカ)



SHOFU DENTAL
GMBH
(ドイツ)



松風歯科器材貿易
(上海)有限公司
(中国)



SHOFU DENTAL
ASIA-PACIFIC
(シンガポール)



Merz Dental
GmbH.
(ドイツ)

【その他海外拠点】

販売会社: メキシコ、ブラジル、インド

販売拠点: イギリス、台湾、イタリア

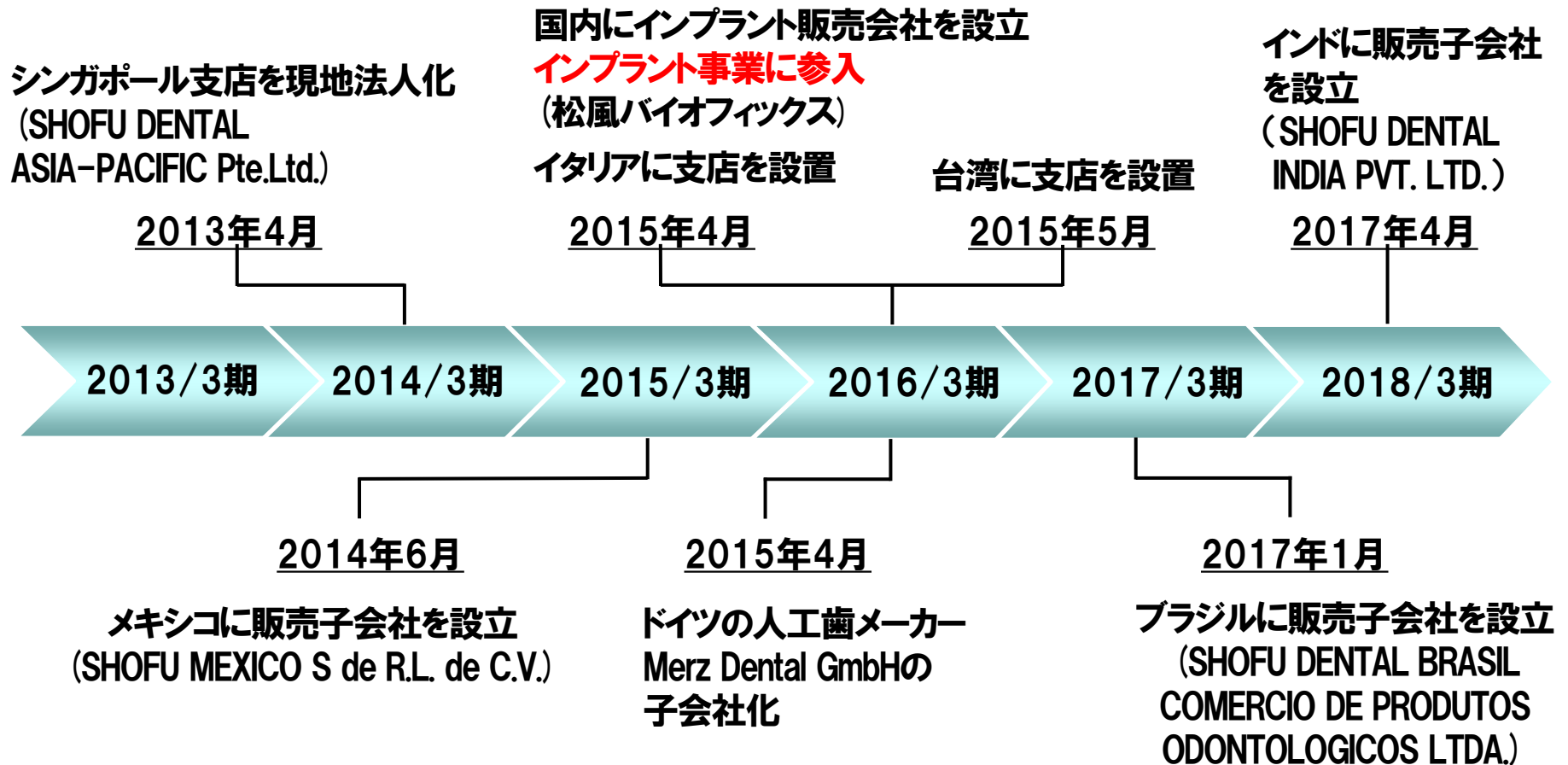
➤ 顧客サービスの充実

➤ 学術活動の強化

➤ 薬事業務の効率化



☆販売拠点の整備



■ 基本方針

- ✧ 歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を活かしてネイル事業の拡大をはかる
- ✧ 自社製品比率向上による収益性の確保
- ✧ 海外市場における販路拡大⇒米国・欧州・台湾・韓国・中国



■ 具体的取り組み

- ✧ 改良版Prestoによるジェル市場の確保
- ✧ 開発から販売までの一貫体制構築による競争力と収益性の向上
- ✧ セルフネイル ジェルネイル「by Nail Labo」を発売 (2014/8)
- ✧ 台湾に合併会社設立 (2014/12)、2015年1月より営業開始
- ✧ ネイルサロン向け新ジェルネイルブランド「ageha Gel」誕生



地域別売上高の推移 北米・中南米、欧州

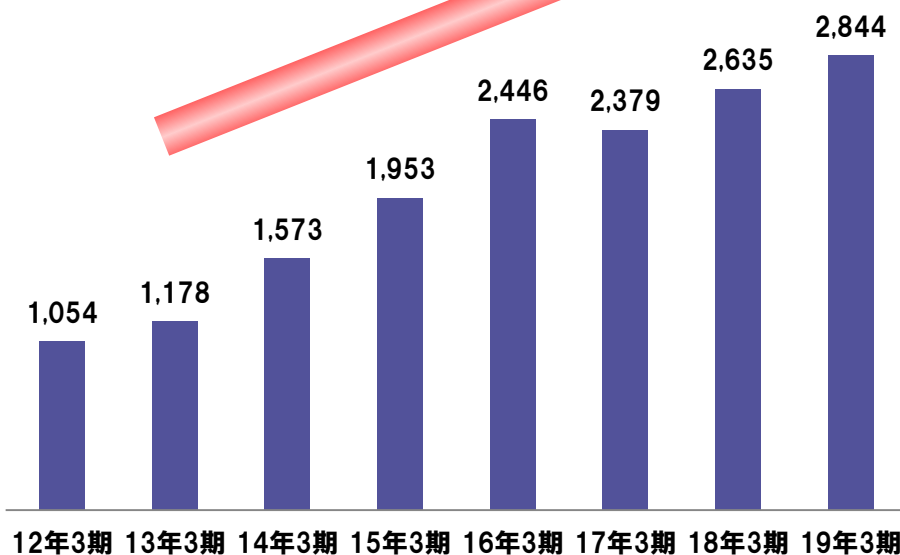
○ 事業環境・中長期戦略



(単位:百万円)

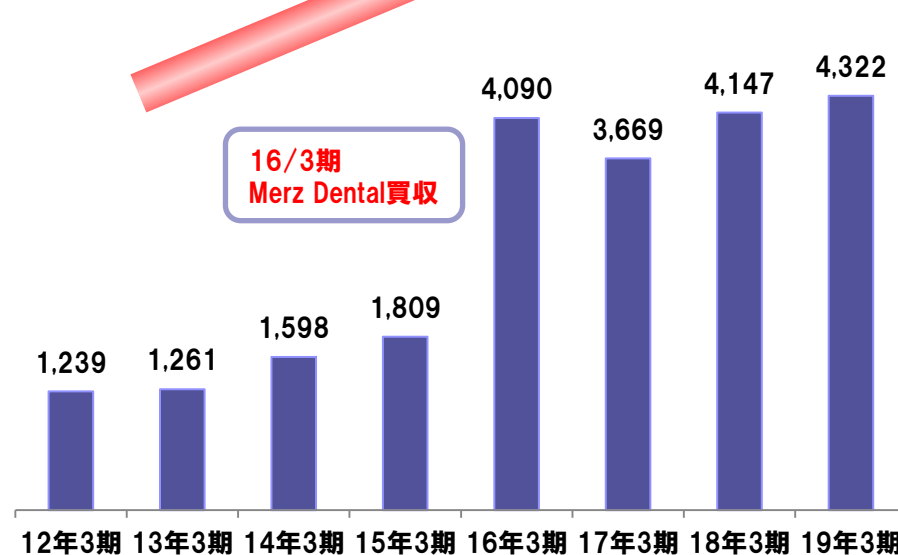
北米・中南米売上

年平均成長率
15.2%



欧州売上

年平均成長率
19.5%



地域別売上高の推移 中国、その他アジア

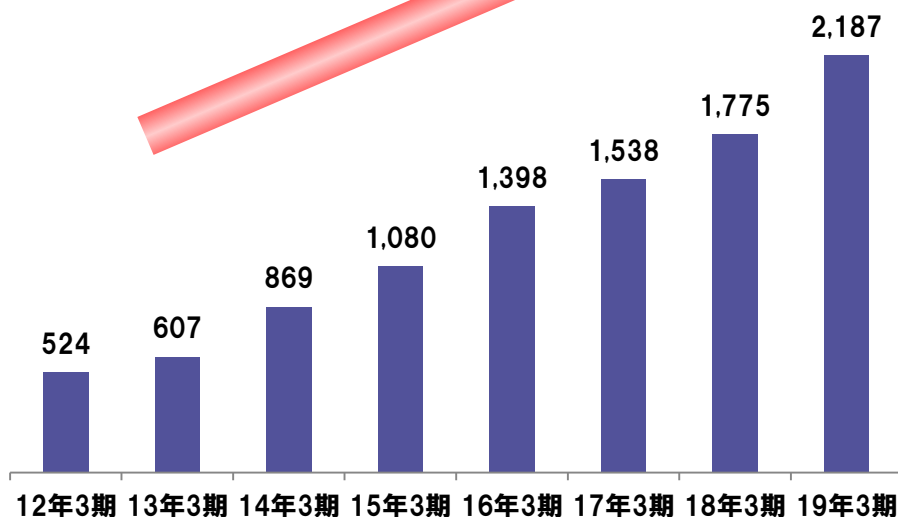
事業環境・中長期戦略



(単位:百万円)

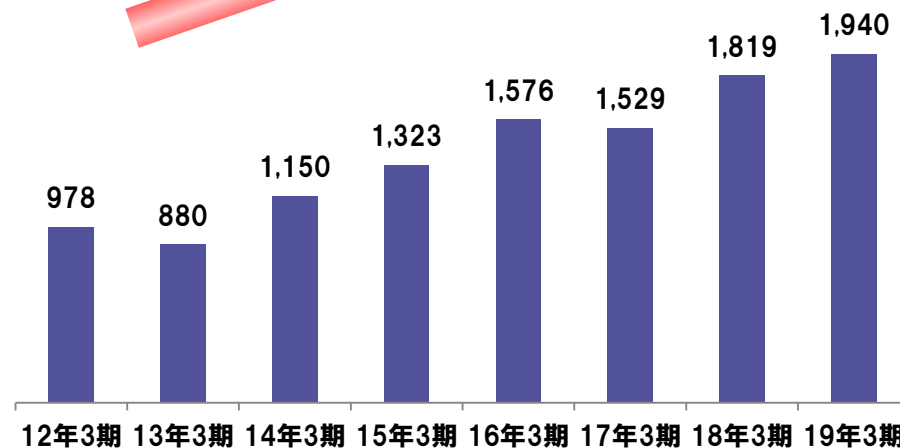
中国売上

年平均成長率
22.6%



その他アジア売上

年平均成長率
10.3%



中期経営計画—主要数値目標

○ 事業環境・中長期戦略



★・・・過去最高 単位:百万円、%

	2018/3期 実績	中期経営計画			2019/3期 実績	2020/3期 予想
		2019/3期	2020/3期	2021/3期		
売上高 (前期比)	★ 24,031 (7.7%)	★ 25,725 (7.1%)	★ 27,419 (6.6%)	★ 29,264 (6.7%)	★ 24,915 (3.7%)	★ 26,190 (5.1%)
国内売上高 (前期比)	★ 13,652 (3.5%)	★ 14,453 (5.9%)	★ 15,085 (4.4%)	★ 15,700 (4.1%)	★ 13,619 (△0.2%)	★ 14,408 (5.8%)
海外売上高 (前期比)	★ 10,378 (13.8%)	★ 11,271 (8.6%)	★ 12,333 (9.4%)	★ 13,563 (10.0%)	★ 11,295 (8.8%)	★ 11,781 (4.3%)
営業利益 (対売上率)	1,497 (6.2%)	1,737 (6.8%)	★ 2,056 (7.5%)	★ 2,341 (8.0%)	1,814 (7.3%)	★ 2,056 (7.9%)
経常利益 (対売上率)	1,565 (6.5%)	1,630 (6.3%)	★ 1,946 (7.1%)	★ 2,234 (7.6%)	1,709 (6.9%)	★ 1,941 (7.4%)
当期純利益 (対売上率)	877 (3.7%)	★ 1,109 (4.3%)	★ 1,370 (5.0%)	★ 1,596 (5.5%)	★ 1,201 (4.8%)	★ 1,377 (5.3%)
デンタル事業 海外売上高比率	★ 43.5%	★ 44.6%	★ 46.0%	★ 47.6%	★ 46.6%	★ 46.7%

※「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における
「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値です。

中期経営計画

事業別セグメント(売上高・営業利益)

事業環境・中長期戦略



単位:百万円、%

	2018/3期 実績		中 期 経 営 計 画						2019/3期 実績		2020/3期 予想	
			2019/3期		2020/3期		2021/3期					
	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
デンタル事業	21,447	89.2	22,800	88.6	24,227	88.4	25,787	88.1	22,446	90.1	23,669	90.4
ネイル事業	2,486	10.3	2,806	10.9	3,068	11.2	3,343	11.4	2,372	9.5	2,408	9.2
その他の事業	105	0.4	117	0.5	123	0.5	133	0.5	104	0.4	112	0.4
売上高	24,038	100.0	25,725	100.0	27,419	100.0	29,264	100.0	24,923	100.0	26,190	100.0

デンタル事業	1,410	6.6	1,575	6.9	1,867	7.7	2,070	8.0	1,797	8.0	1,973	8.3
ネイル事業	63	2.5	145	5.2	169	5.5	243	7.3	△5	△0.2	63	2.6
その他の事業	17	16.8	16	13.7	18	15.3	27	20.5	16	15.6	19	17.1
営業利益	1,491	6.2	1,737	6.8	2,056	7.5	2,341	8.0	1,807	7.3	2,056	7.9

*期中平均レートにより邦貨換算しております。

中期経営計画

設備投資・減価償却費・研究開発費

事業環境・中長期戦略



単位:百万円

	2018/3期	中期経営計画			2019/3期	2020/3期
	実績	2019/3期	2020/3期	2021/3期	実績	予想
設備投資	710	1,080	967	967	1,403	1,598
減価償却費	975	1,003	1,003	1,003	893	1,026
(うちのれん償却)	108	108	108	108	84	82
研究開発費	1,494	1,572	1,596	1,604	1,492	1,553

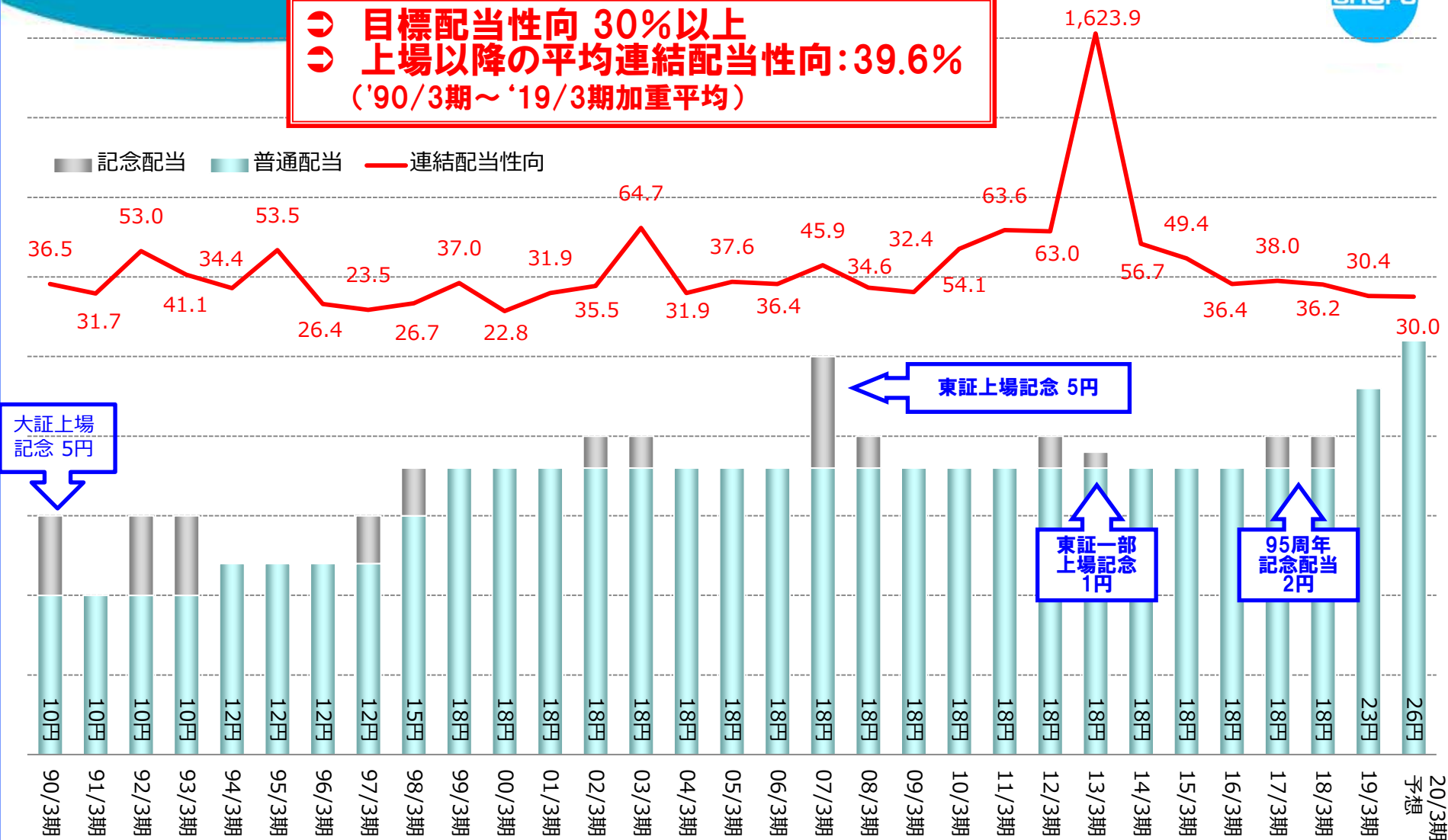
＊期中平均レートにより邦貨換算しております。

＊上記の設備投資および減価償却費、研究開発費は現時点で具体化されたもののみ計上しておりますが、利益計画には、一定の戦略投資費用を含めております。

配当政策



- 目標配当性向 30%以上
- 上場以降の平均連結配当性向: 39.6% ('90/3期～'19/3期加重平均)



本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社 松 風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

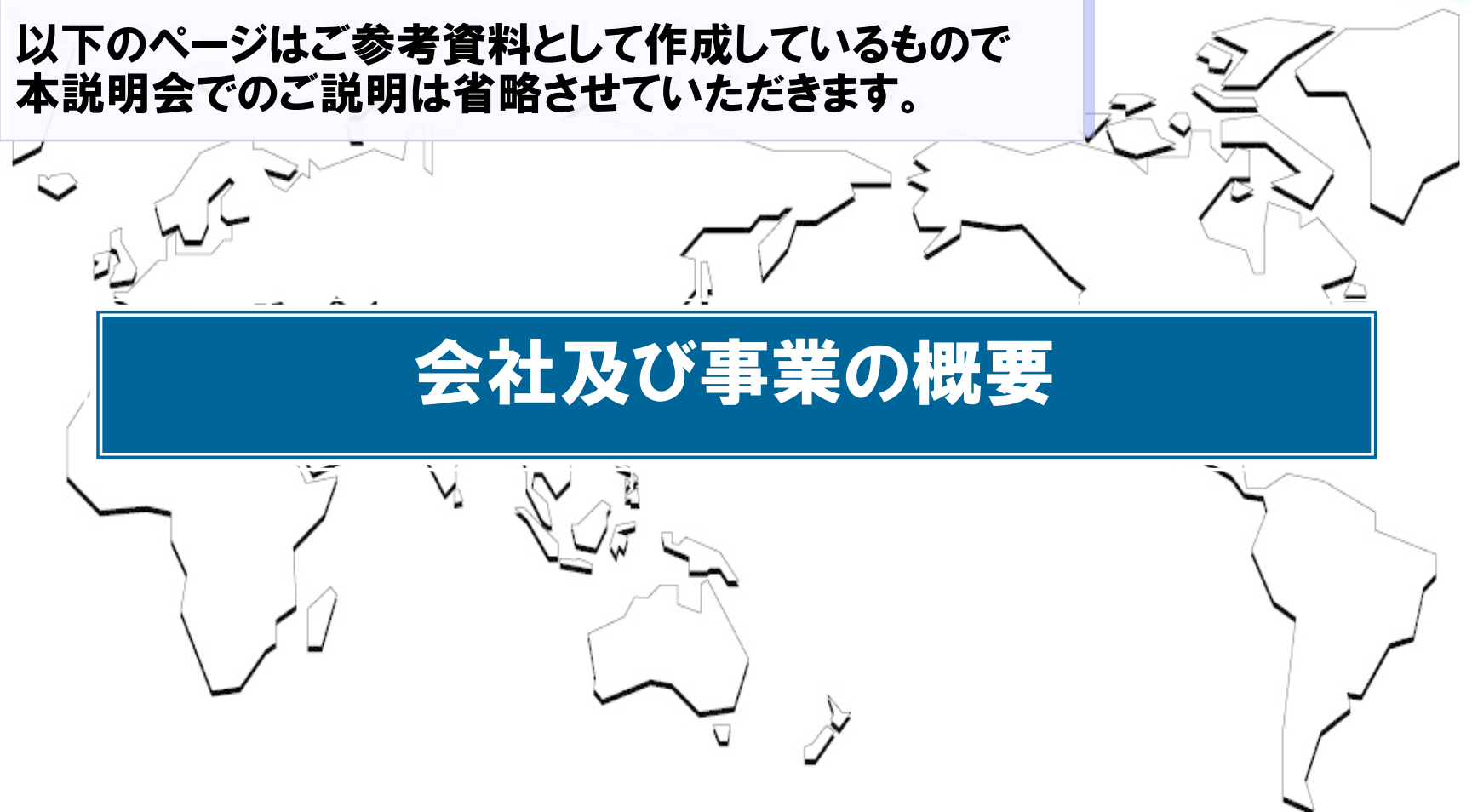
URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部



以下のページはご参考資料として作成しているもので
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

A faint, stylized outline of a world map is visible in the background, showing the continents of North America, South America, Europe, Africa, Asia, and Australia.

会社及び事業の概要



(2019年3月31日現在)

■ 会 社 名	株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
■ 代 表 者	代表取締役社長 社長執行役員 根来 紀行
■ 所 在 地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設 立	大正11年(1922年)5月15日
■ 資 本 金	4,474,646,614円
■ 上 場 取 引 所	東京証券取引所(市場第一部)
■ 従 業 員 数	439名(グループ:1168名、うち海外561名)
■ 事 業 内 容	歯科器材の製造販売
■ 主 要 販 売 先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	17社(国内4社・海外13社) デンタル事業 14社(国内3社・海外11社) ネイル事業3社(国内1社・海外2社)

主要取り扱い製品

○ 会社及び事業の概要



歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

人工歯類

入れ歯・差し歯の材料

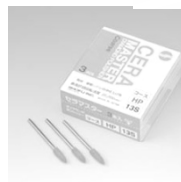
- 陶歯・陶材・レジン歯



研削材類

患部を削ったり、被せ物を磨く材料

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- 工業用研削材類



金属類

歯の被せ物や差し歯の土台に使用される材料

- 鑄造用金合金・銀合金
- その他金属



化工品類

差し歯の材料、患部の詰め物、入れ歯の歯茎など様々な用途に使用される材料

- 合成樹脂製品
- 印象材
- ワックス製品



セメント類他

差し歯や詰め物などの接着に使用する材料

- 歯科用セメント
- 石膏・埋没材製品



機械器具類その他

歯科治療用、技工用の様々な機械器具ほか

- 歯科用機器
- オーラルケア・感染予防製品
- 矯正材料
- 美容・健康器具
- その他



別添「製品ガイド」
をご参照ください

歯科治療の過程で当社の製品をご使用いただいております。



・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 (株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	(株)松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所(市場第二部)上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立 英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	(株)プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
・ 2002～2003	創立80周年／北京駐在員事務所開設
	環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社)
	中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立
・ 2005	株式交換により、(株)昭研(現:松風プロダクツ京都)を完全子会社化
	中国での販売拠点 松風歯科器材(上海)有限公司を設立

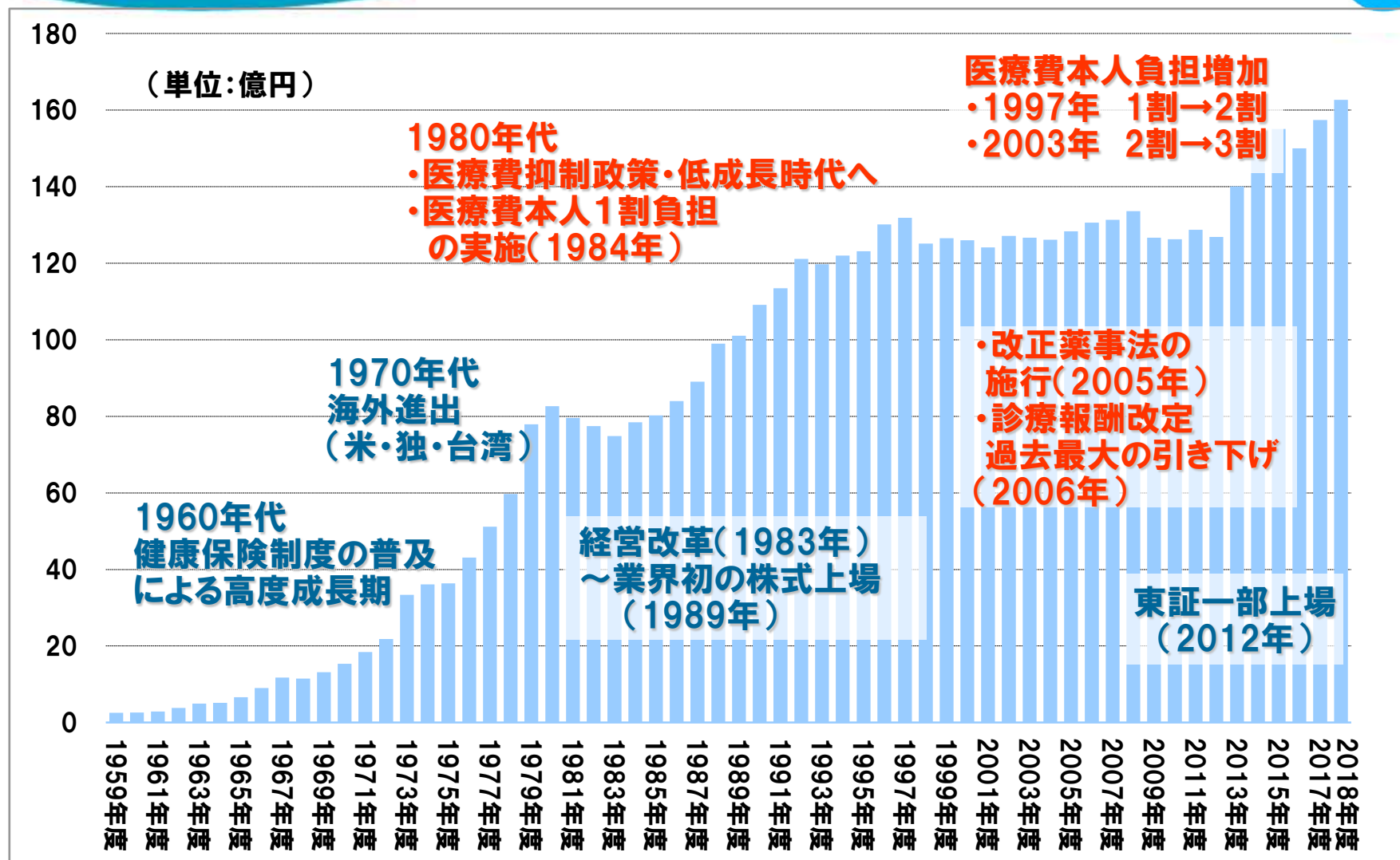
会社の沿革②

○ 会社及び事業の概要



・ 2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・ 2007	創立85周年／東京証券取引所(市場第二部)上場
・ 2008	(株)ネイルラボ株式取得・子会社化 大証J- NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得
・ 2009	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携に関する基本合意 三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・ 2010	中国での販売拠点 松風歯科器材貿易(上海)有限公司を設立
・ 2012	創立90周年／東京証券取引所(市場第一部)上場
・ 2013	(株)プロメックを分割、(株)昭研(現:松風プロダクツ京都)がデンタル関連事業を承継、 (株)ネイルラボが(株)プロメックを吸収合併 シンガポール営業所を現地法人化し、SHOFU Dental ASIA-Pacific Pte.Ltd.を設立
・ 2014	(株)ネイルラボ、台湾に現地販売代理店との間で、合併会社を設立
・ 2015	Merz Dental GmbH.の株式取得・子会社化 松風バイオフィックス(株)を設立
・ 2017	ブラジルに現地法人を設立 インドに現地法人を設立
・ 2019	Merz Dental GmbH.の新工場竣工

会社の沿革～売上高の推移

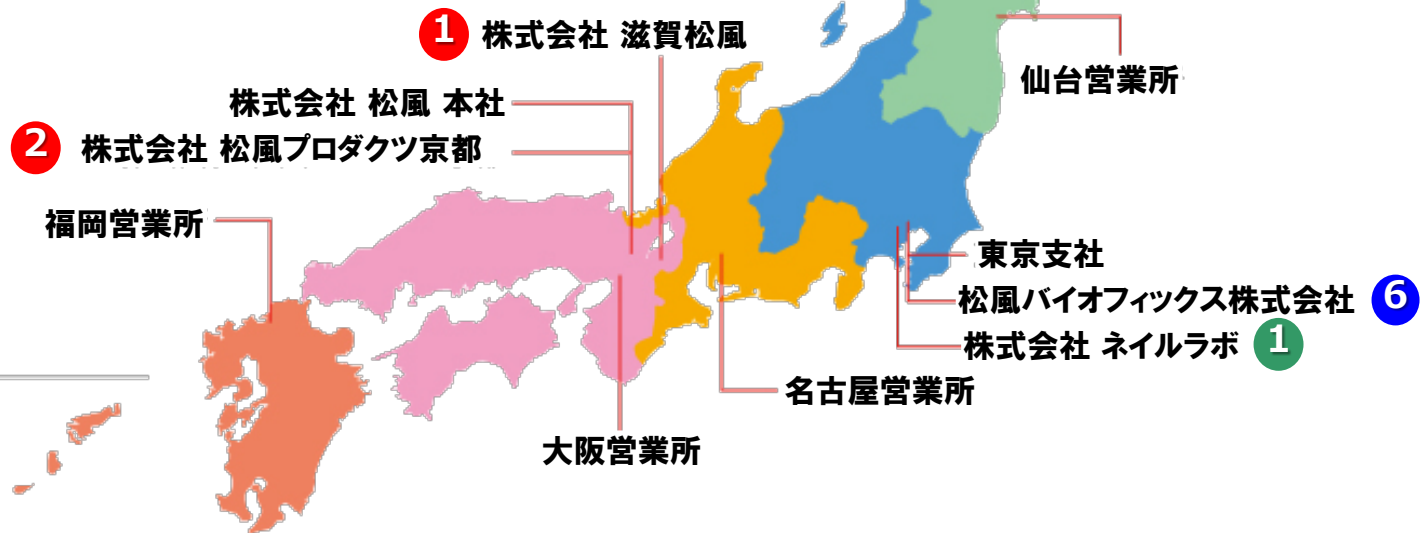


グループの概要[国内拠点]

◎ 会社及び事業の概要



- ① ～ ⑧ 販売子会社<国内1社・海外7社>
- ① ～ ⑥ 生産子会社<国内2社・海外4社>
- ① ～ ③ ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>



グループの概要[海外拠点]

○ 会社及び事業の概要

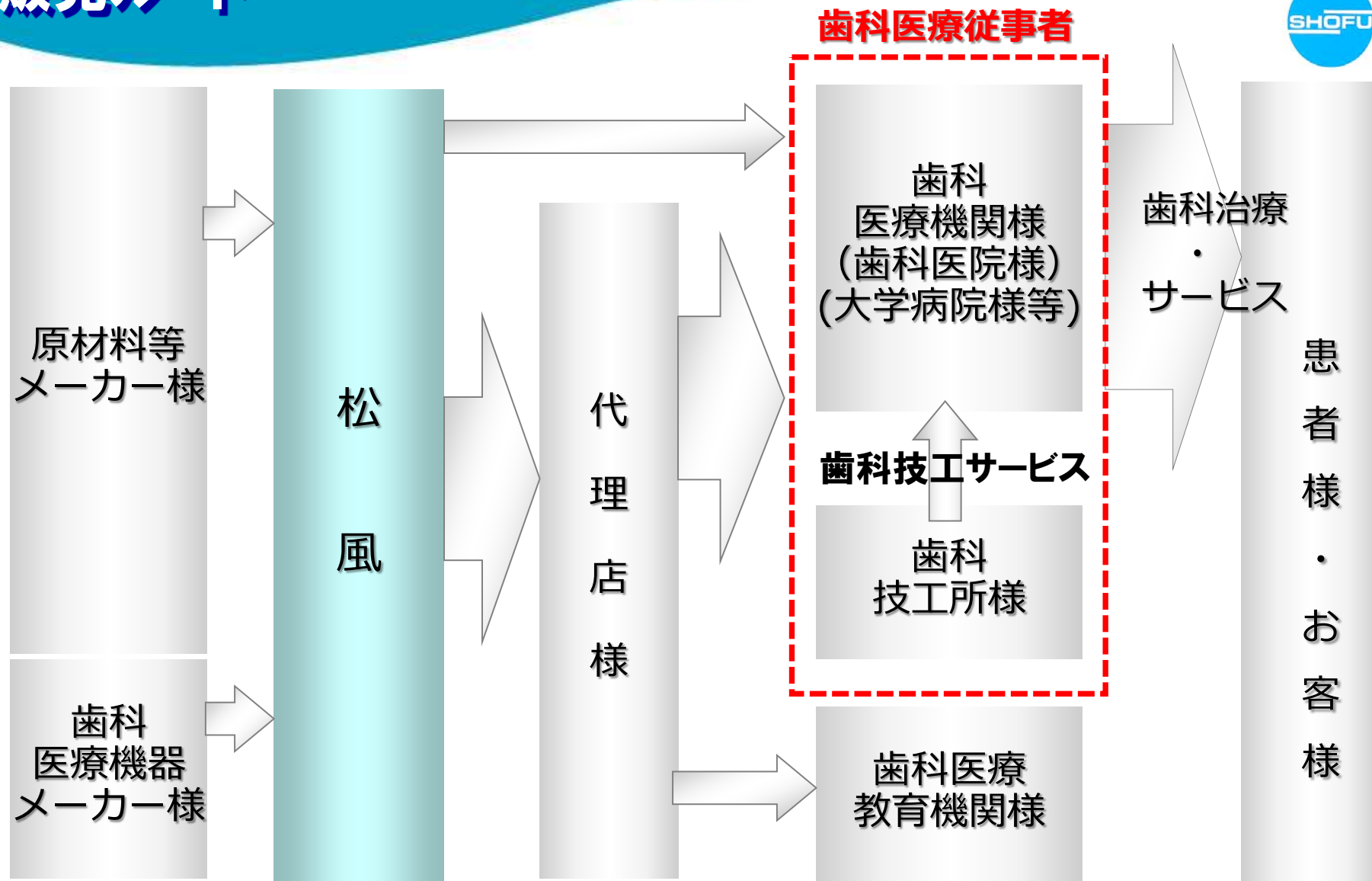


- ① ~ ⑧ 販売子会社<国内1社・海外7社>
- ① ~ ⑥ 生産子会社<国内2社・海外4社>
- ① ~ ③ ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>



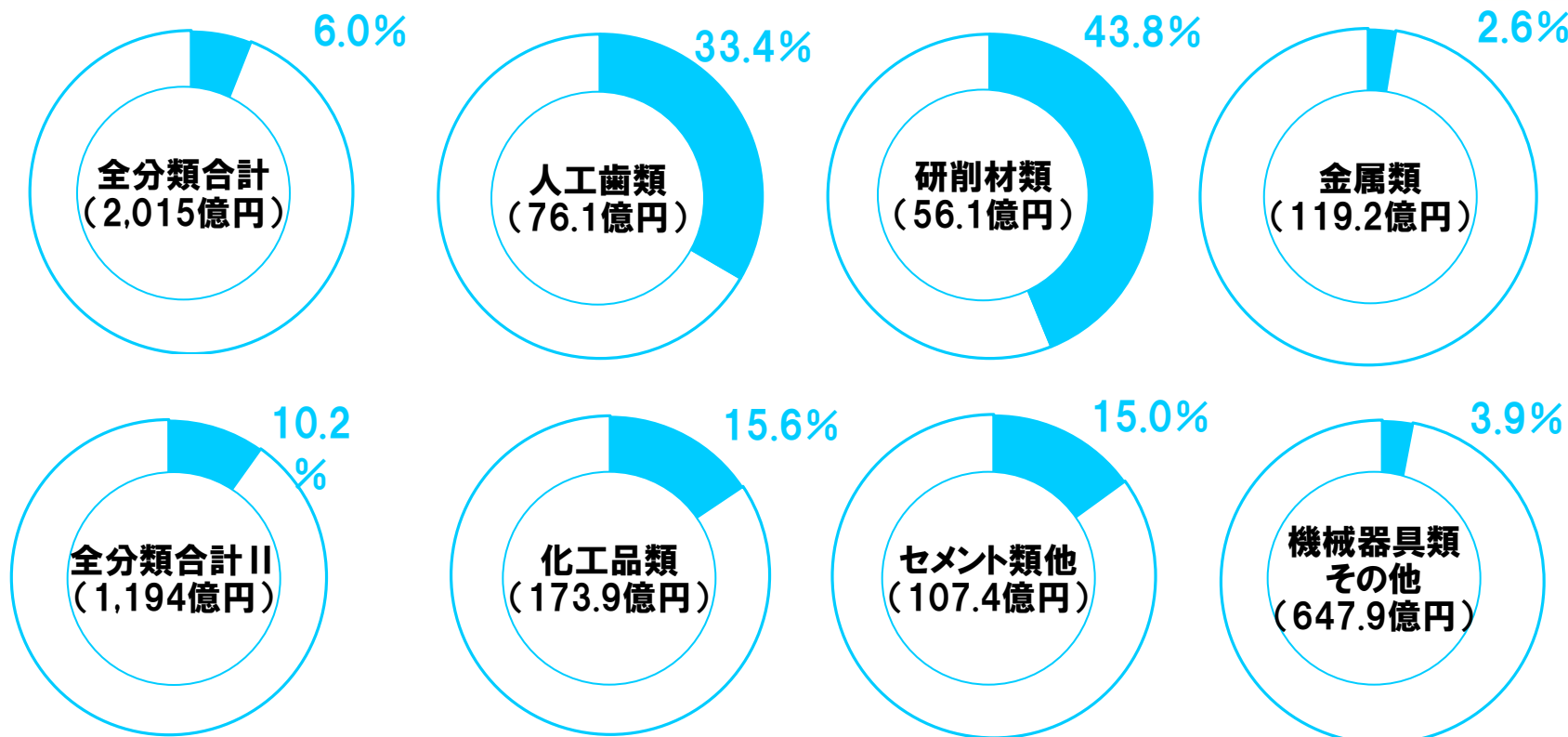
販売ルート

○ 会社及び事業の概要



商品分類別マーケットシェア

○ 会社及び事業の概要



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計II」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

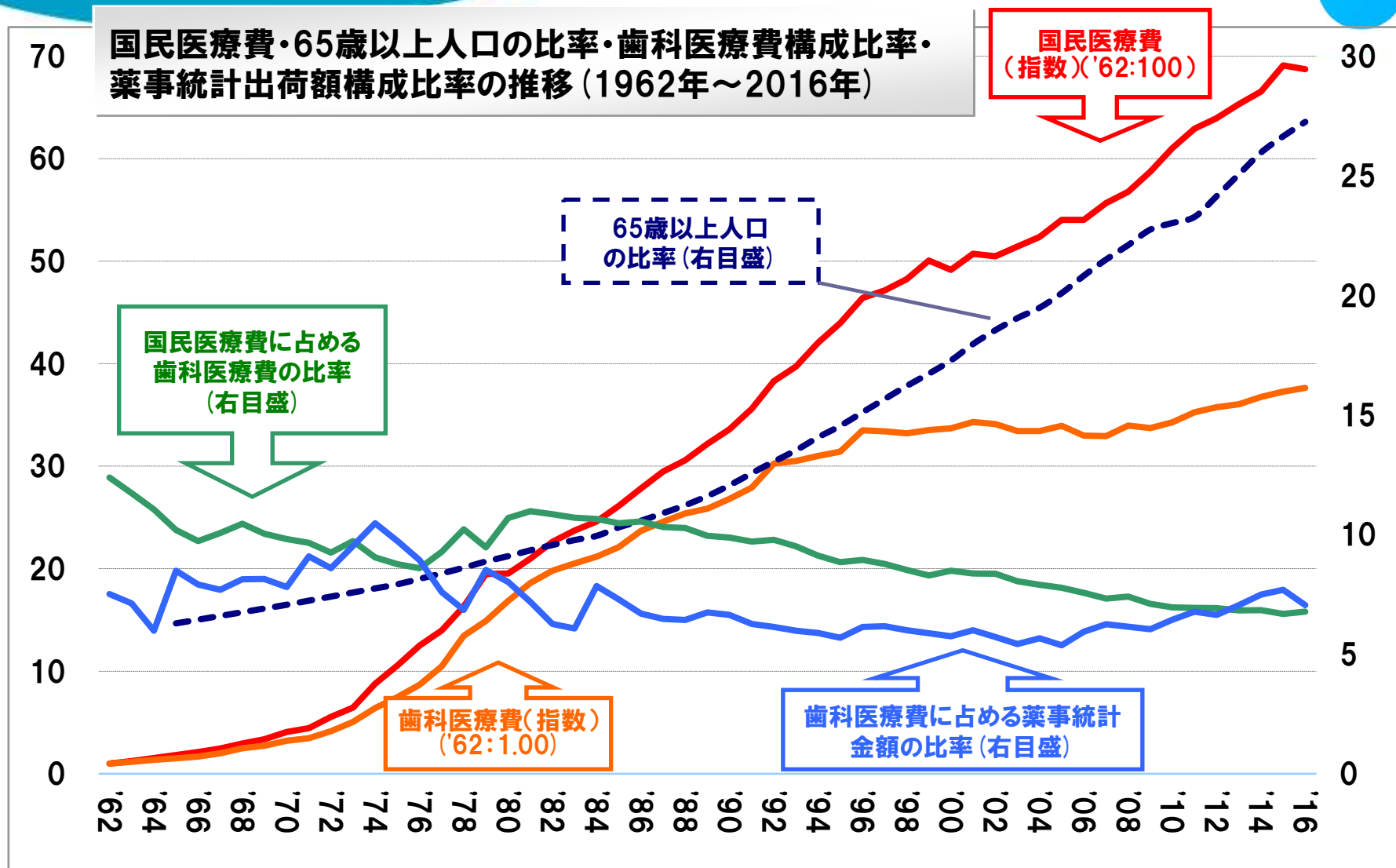
厚生労働省 薬事工業生産動態統計
(メーカー出荷額)に基づく
(2016年暦年・国内)
()内は市場規模(単位未満切捨て)

A black outline map of the world is centered in the background. A blue rectangular box with a white border is superimposed over the map, containing the text "ご参考<歯科関係データ>".

ご参考<歯科関係データ>

歯科関連統計の長期推移

ご参考：歯科関係データ



年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ

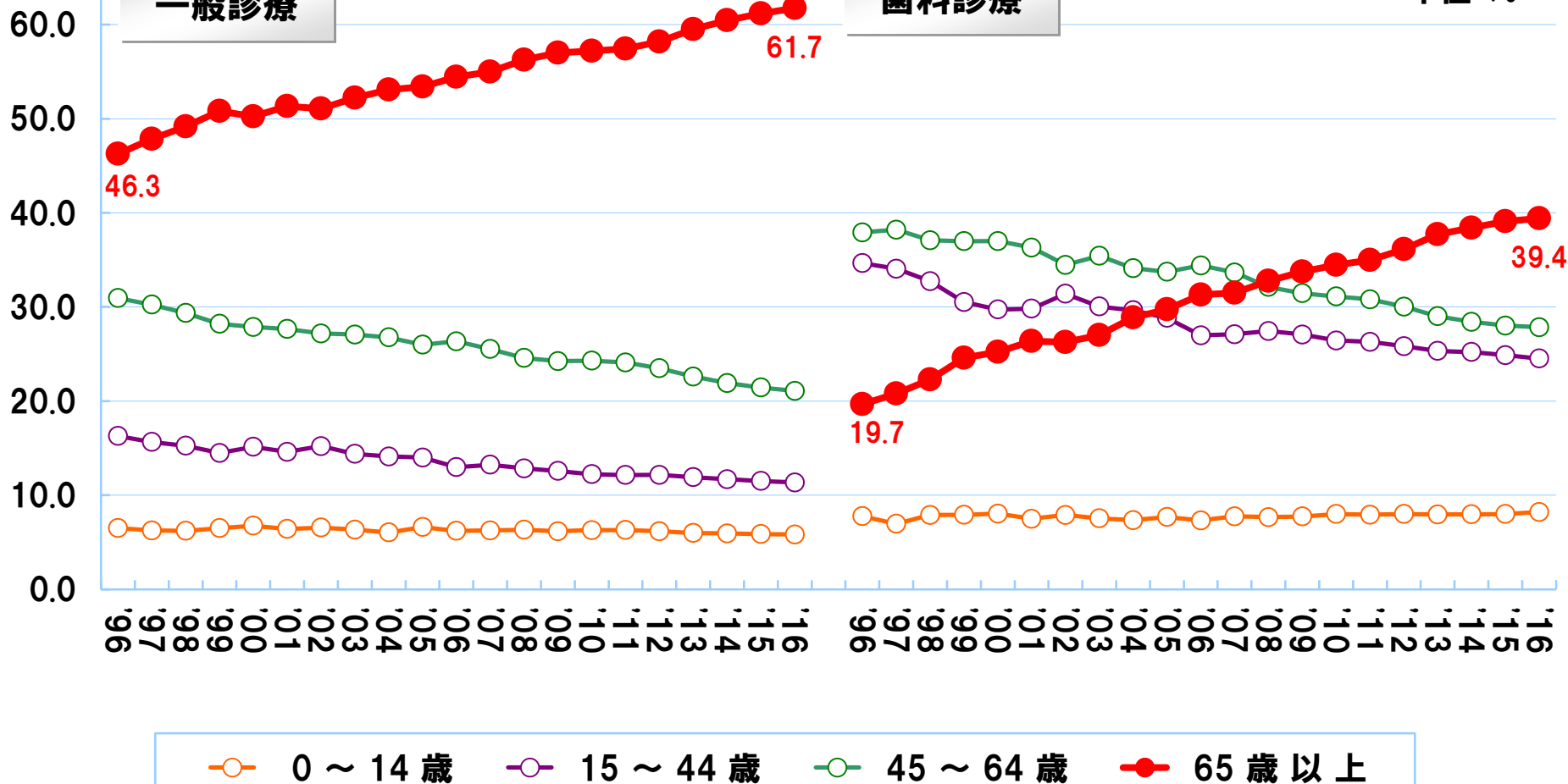


65歳以上の高齢者のウェイトは
一般診療分野に比べ歯科は低い

一般診療

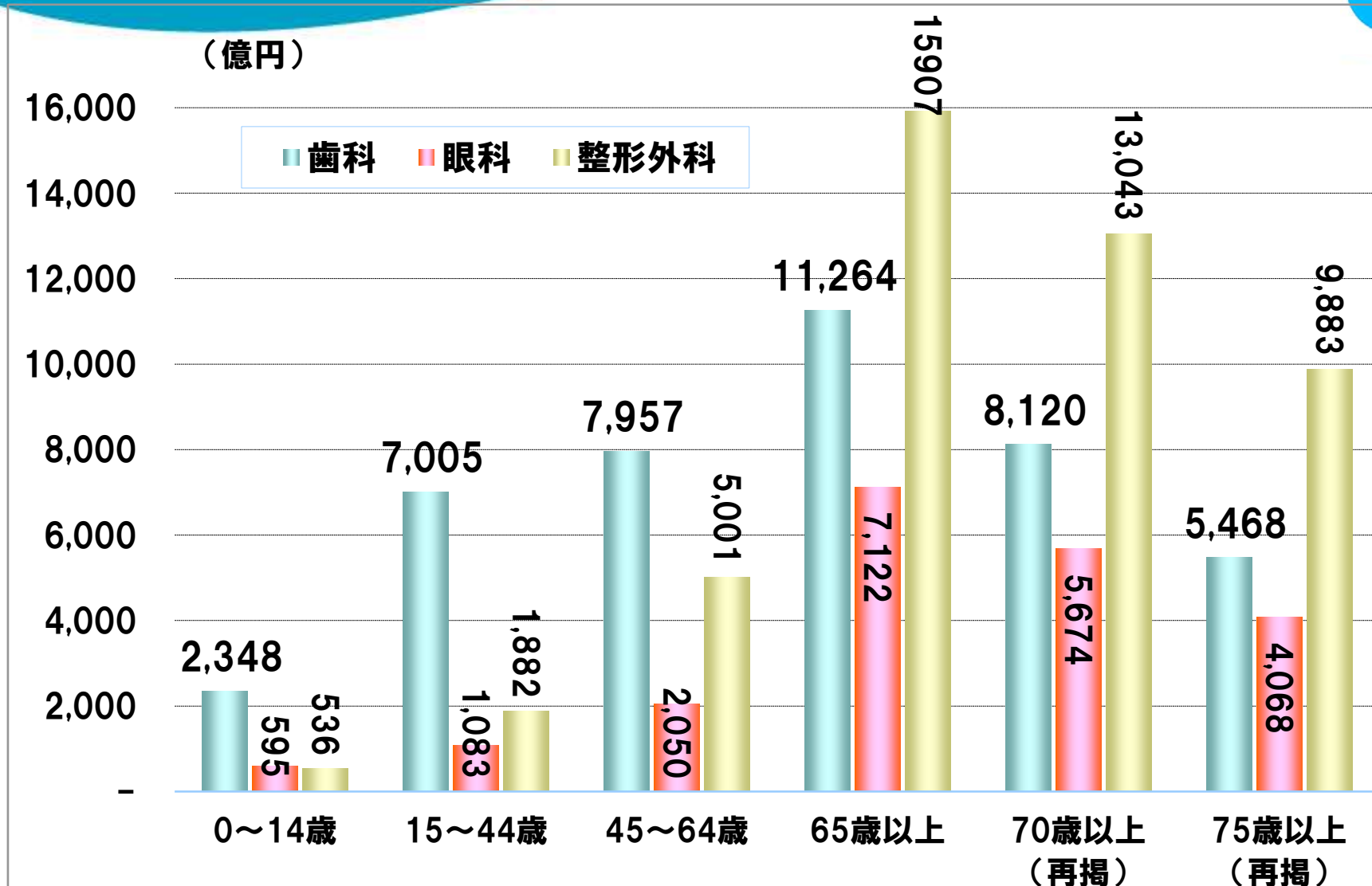
歯科診療

単位: %



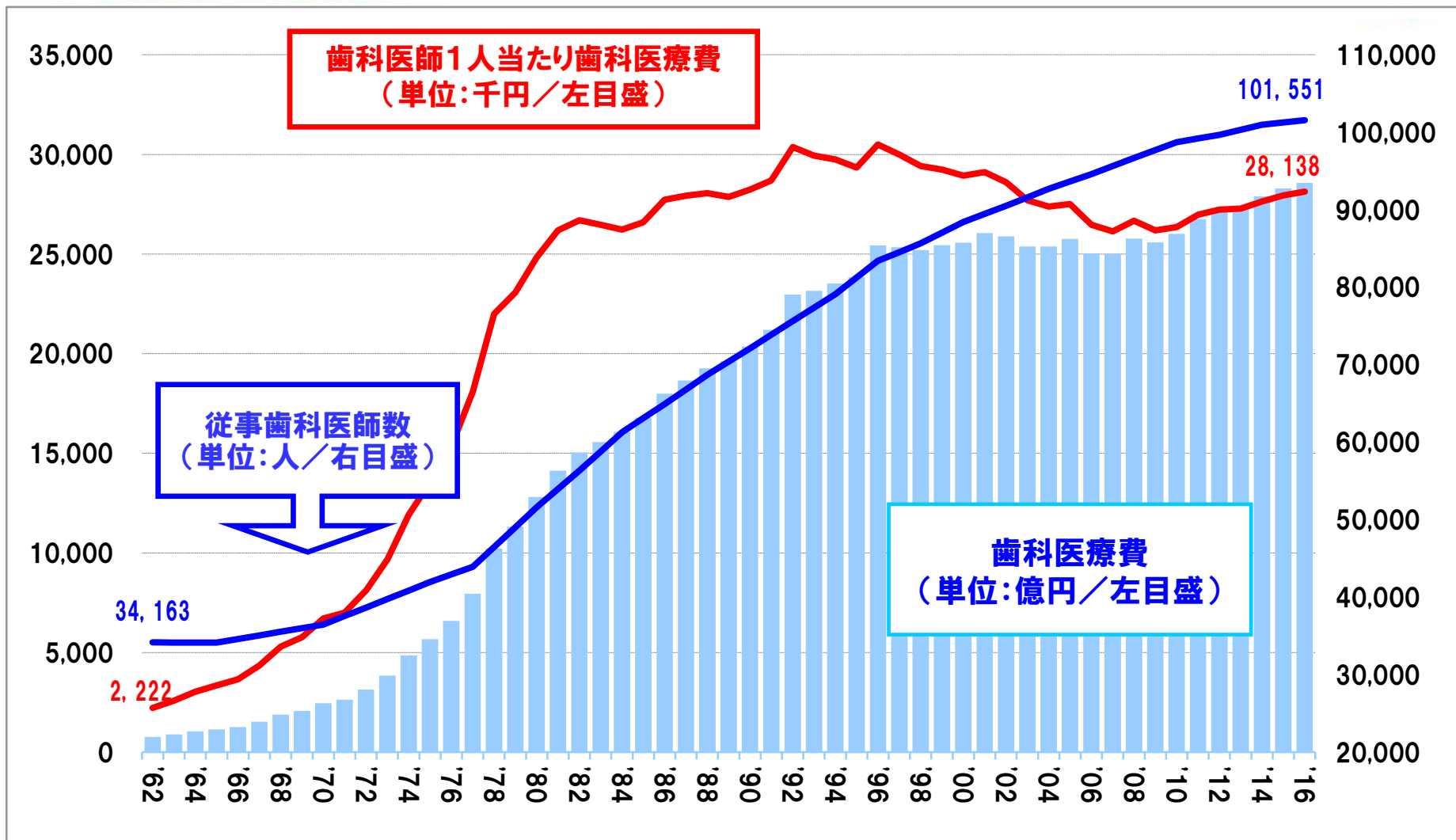
年齢層別医療費の対比—歯科・眼科・整形外科

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療費と歯科医師数の推移

ご参考: 歯科関係データ

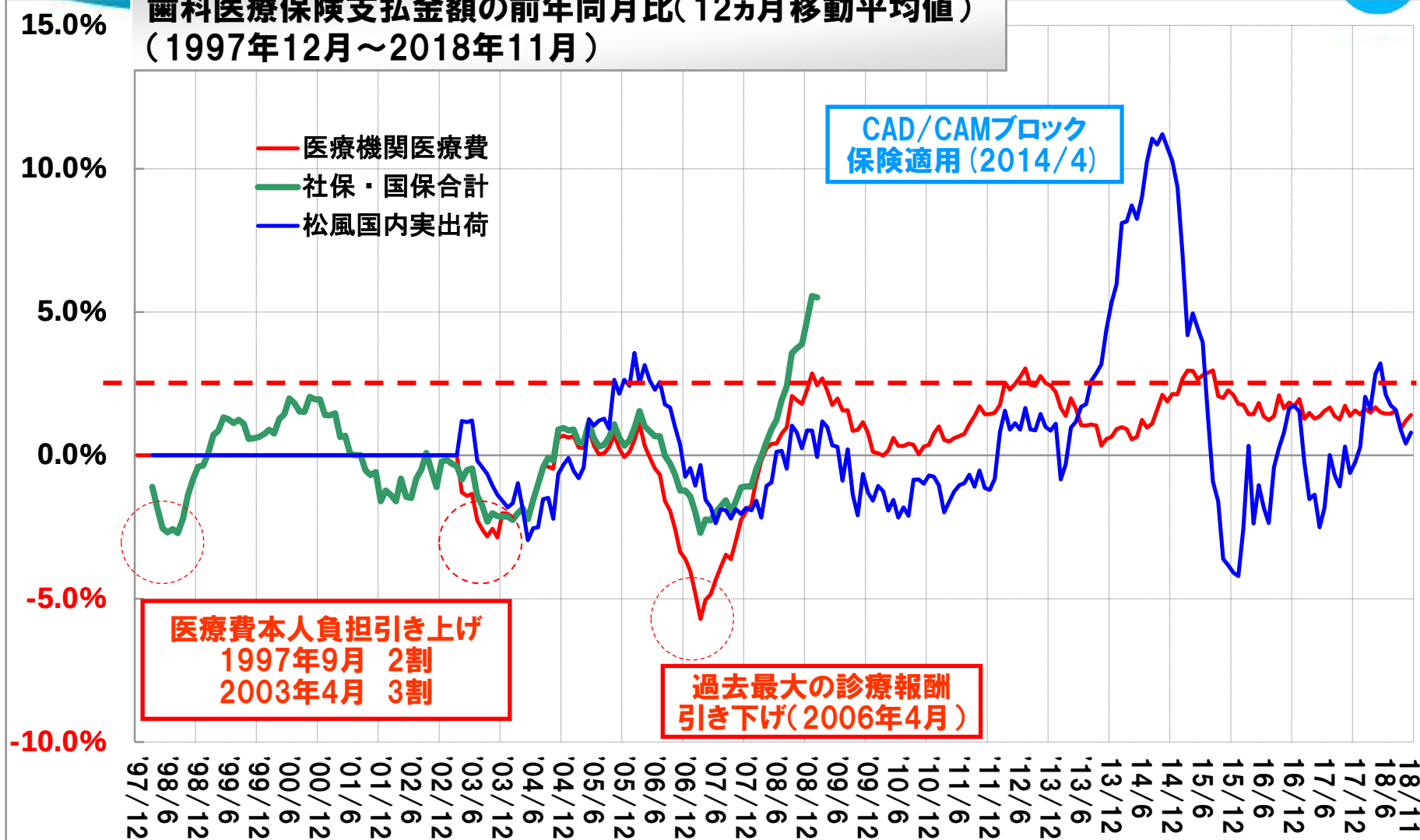


歯科医療費動向

ご参考: 歯科関係データ



歯科医療保険支払金額の前年同月比(12ヵ月移動平均値)
(1997年12月～2018年11月)

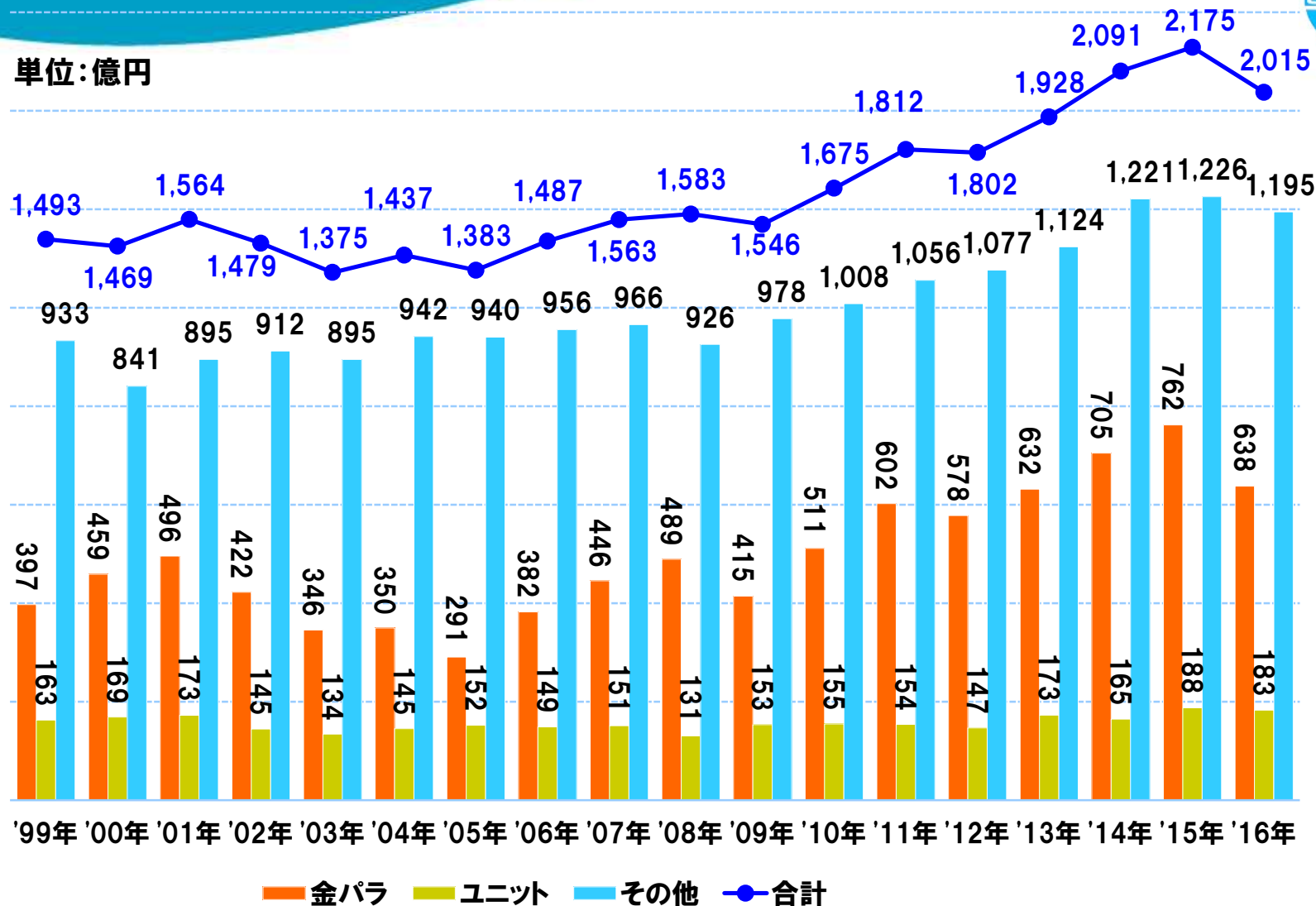


薬事統計出荷額推移

○ ご参考: 歯科関係データ

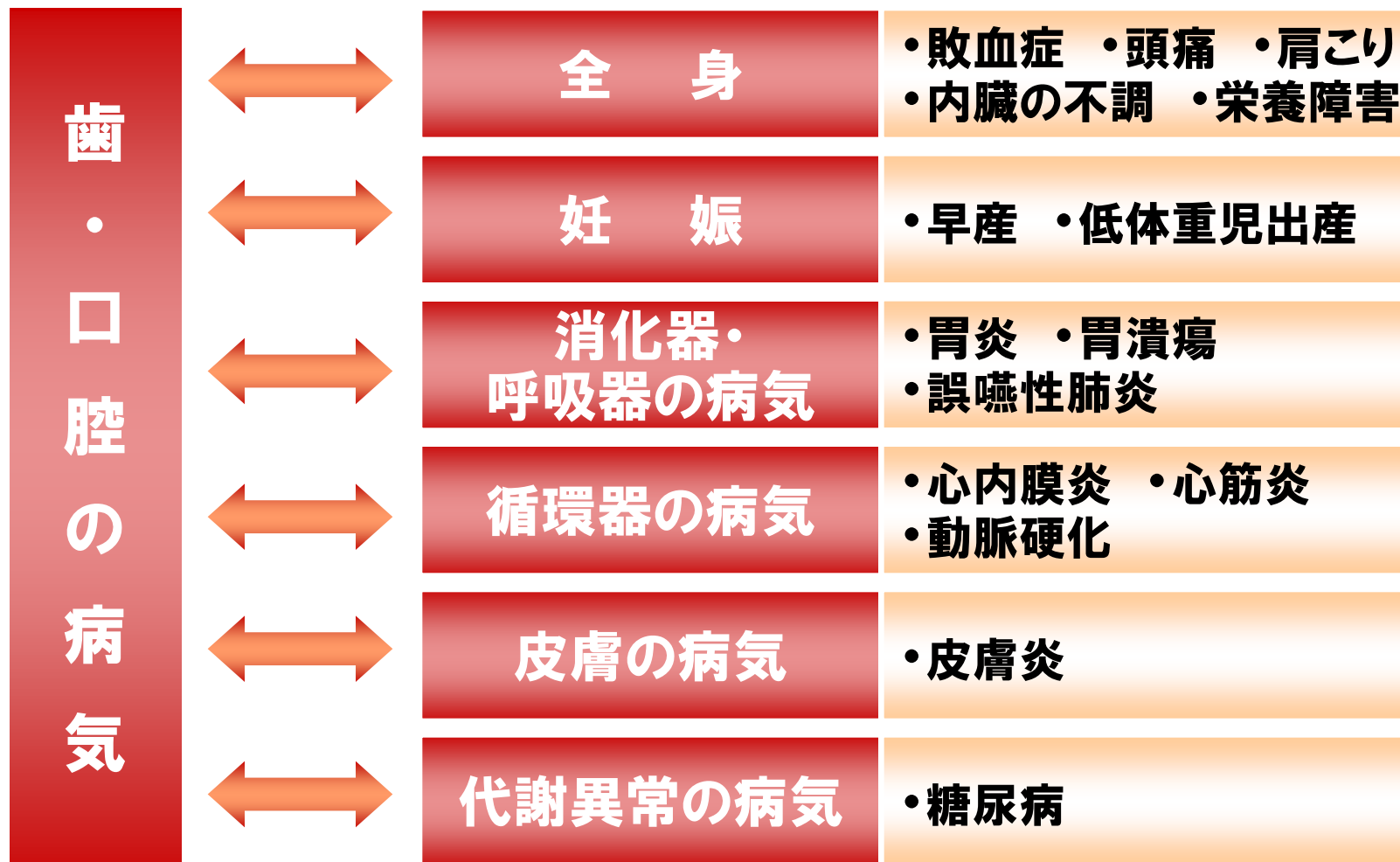


単位: 億円



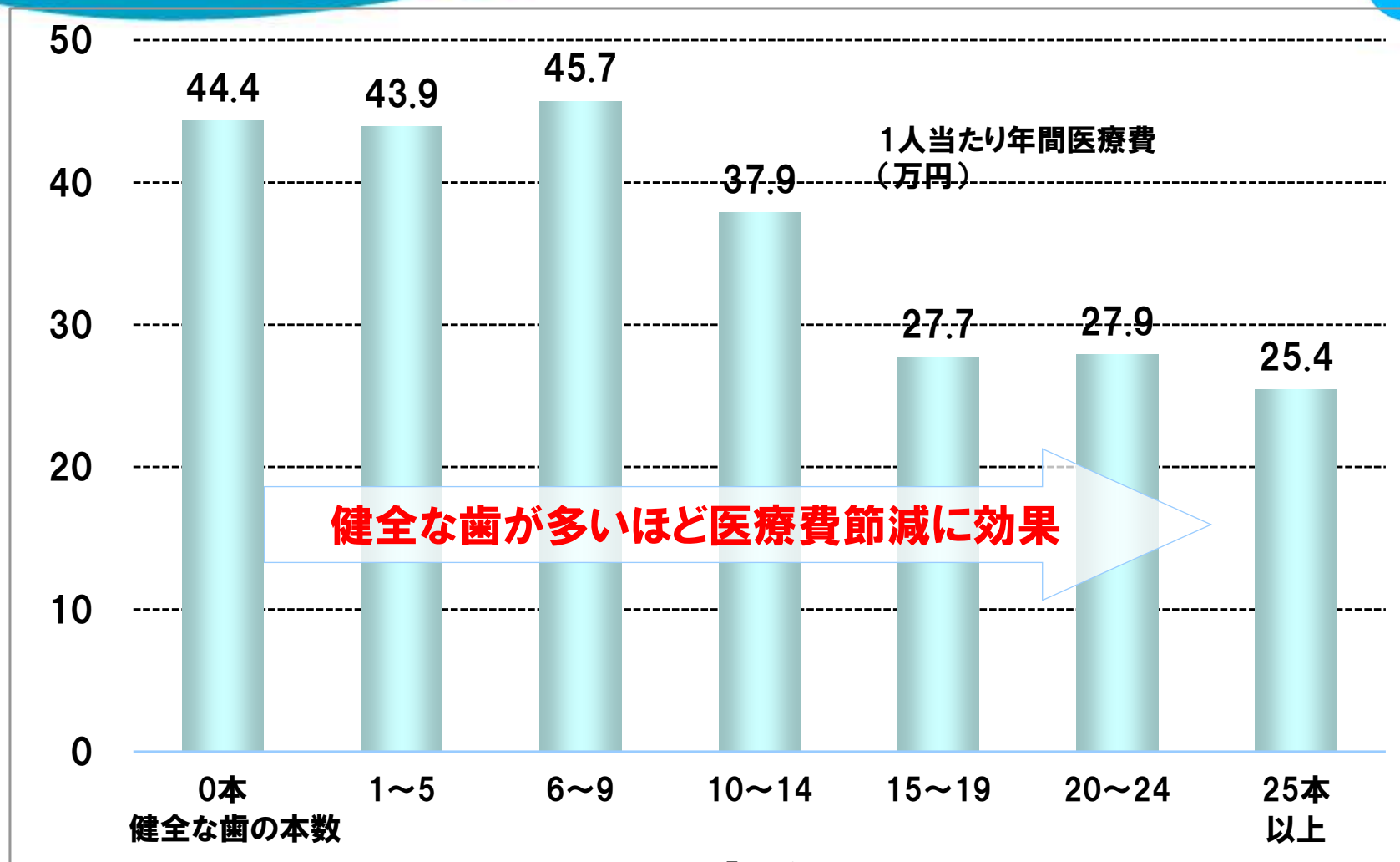
むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

○ ご参考: 歯科関係データ



健全な歯の数と医療費の関係

ご参考: 歯科関係データ



(日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」
(2003年発表論文)をもとに作成)

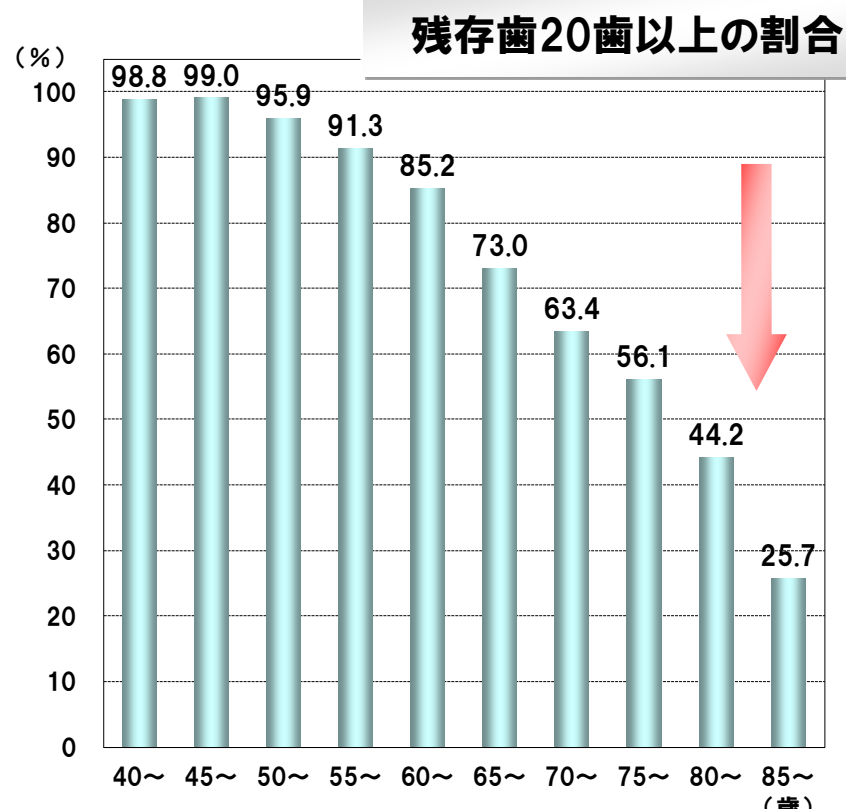
SHOFU INC. (調査対象: 自立している80歳の高齢者954人(男性392人、女性562人))

8020運動と歯科疾病の変化

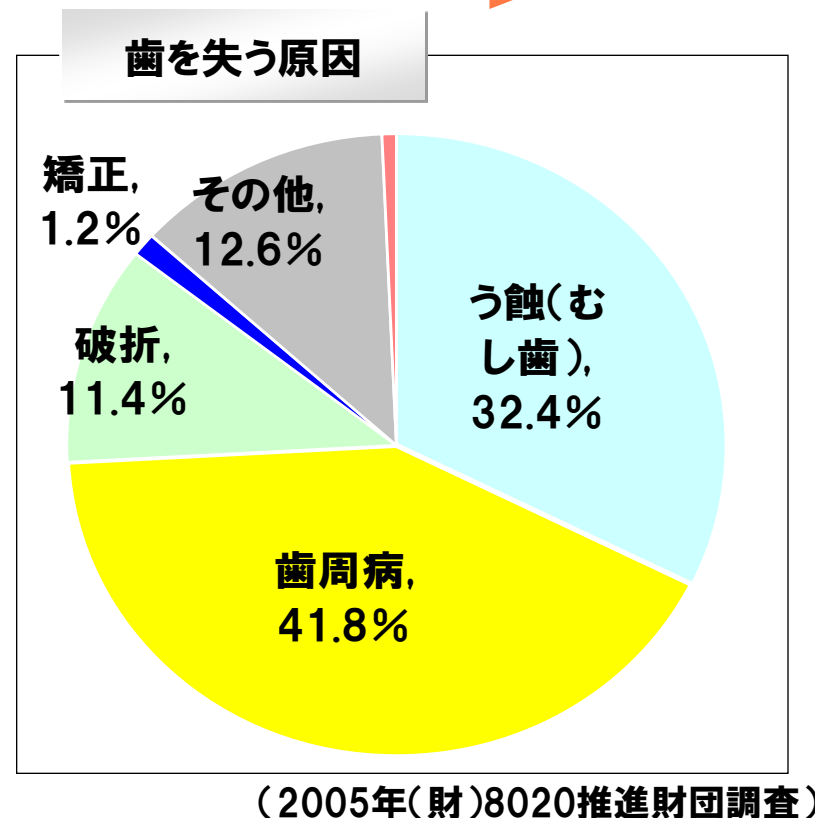
ご参考: 歯科関係データ



2006年で「8020達成者20%」という第一目標をクリア



(2016年歯科疾患実態調査・厚生労働省)



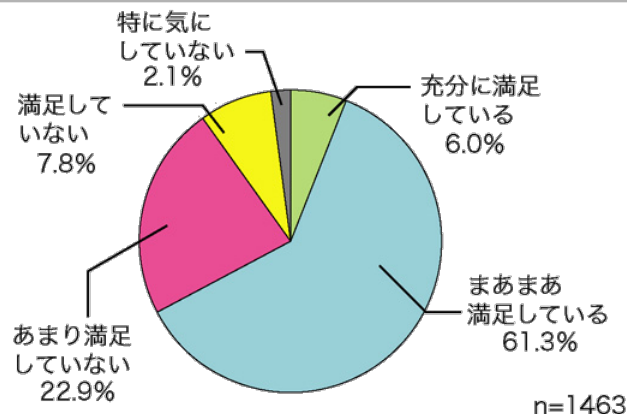
歯・口の健康に対する意識

○ ご参考: 歯科関係データ

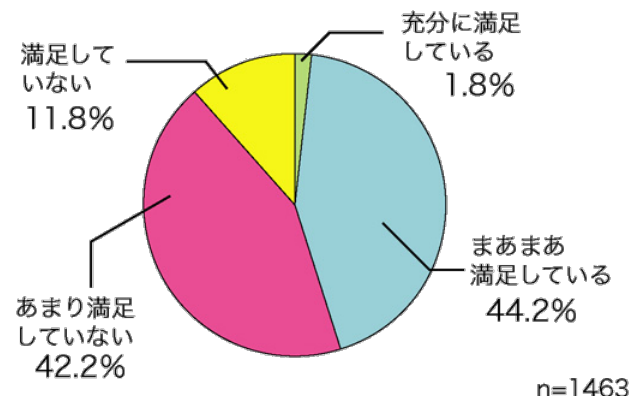
出典: 平成19年度版 歯科医療機器産業
ビジョン(参考資料集)より



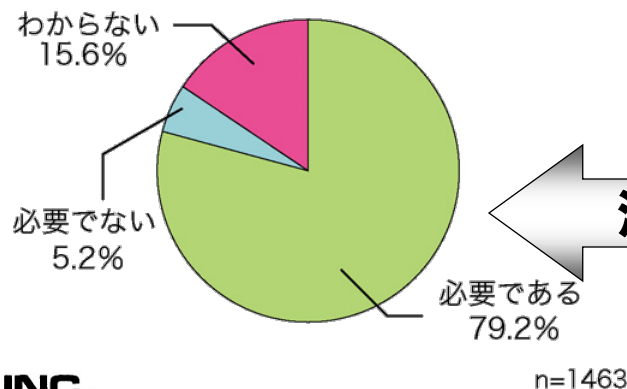
「身体の健康」に満足していますか？



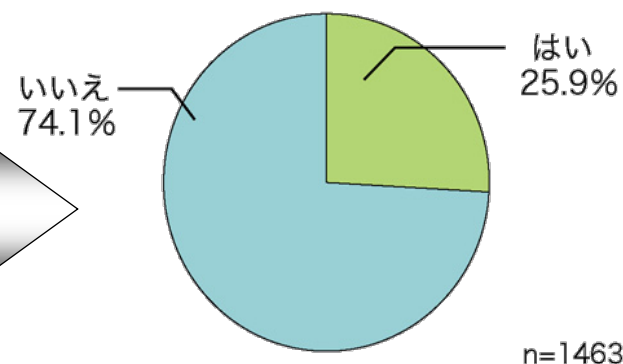
「お口の健康」に満足していますか？



歯科医院での定期ケア (健診・清掃)は必要だと思いますか？



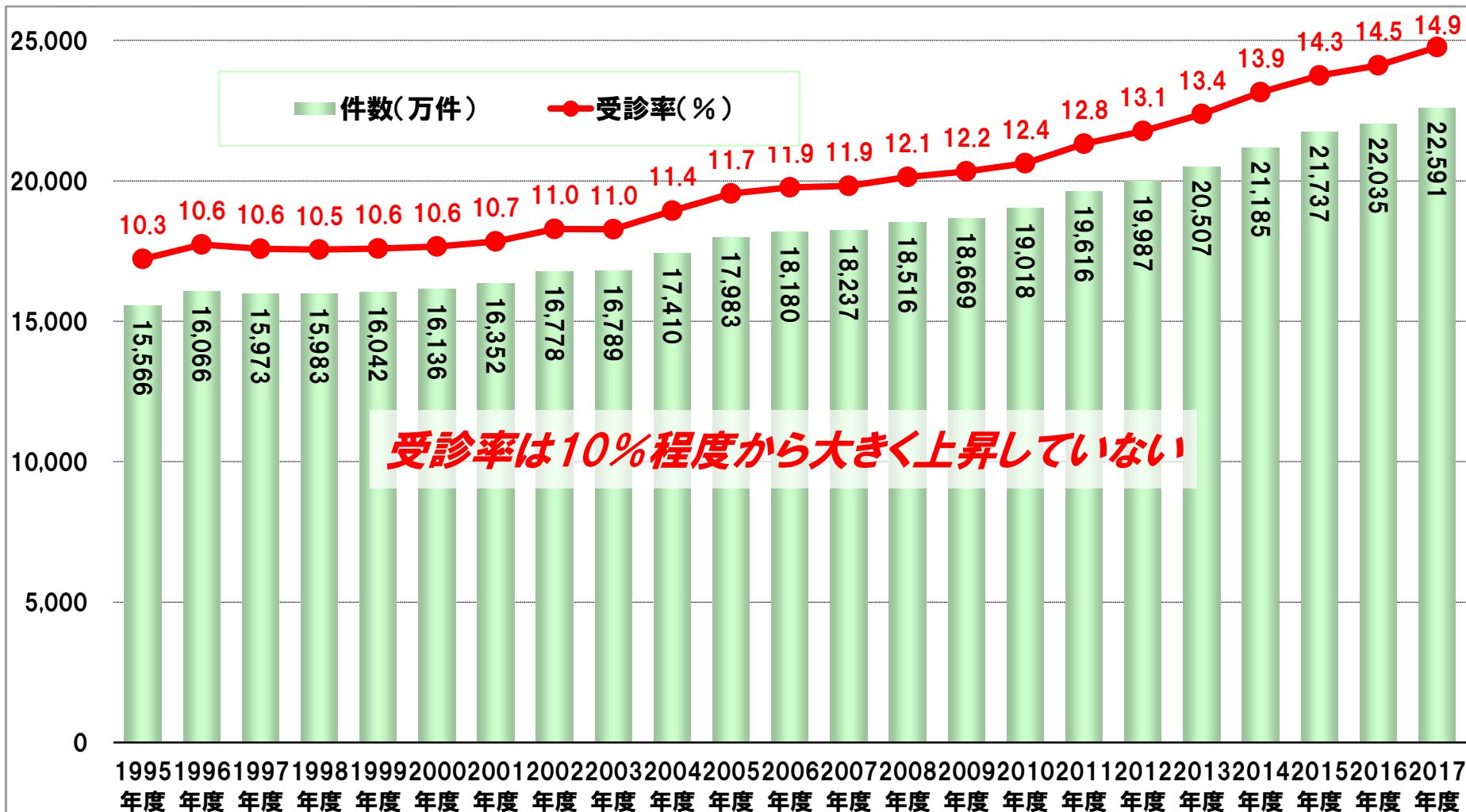
実際に定期ケアを受けていますか？



潜在需要

歯科診療受診率の推移

○ ご参考: 歯科関係データ



* 受診率: 月1回(年12回)の治療(又は検診)を受ける者の比率

SHOFU INC.

(厚生労働省「最近の医療費の動向(MEDIAS)」各年資料より作成) 66

北米市場の動向

ご参考: 歯科関係データ



定期受診の定着
→ 歯科医の不足

定期受診の拡大
→ 歯科医過剰の解消へ

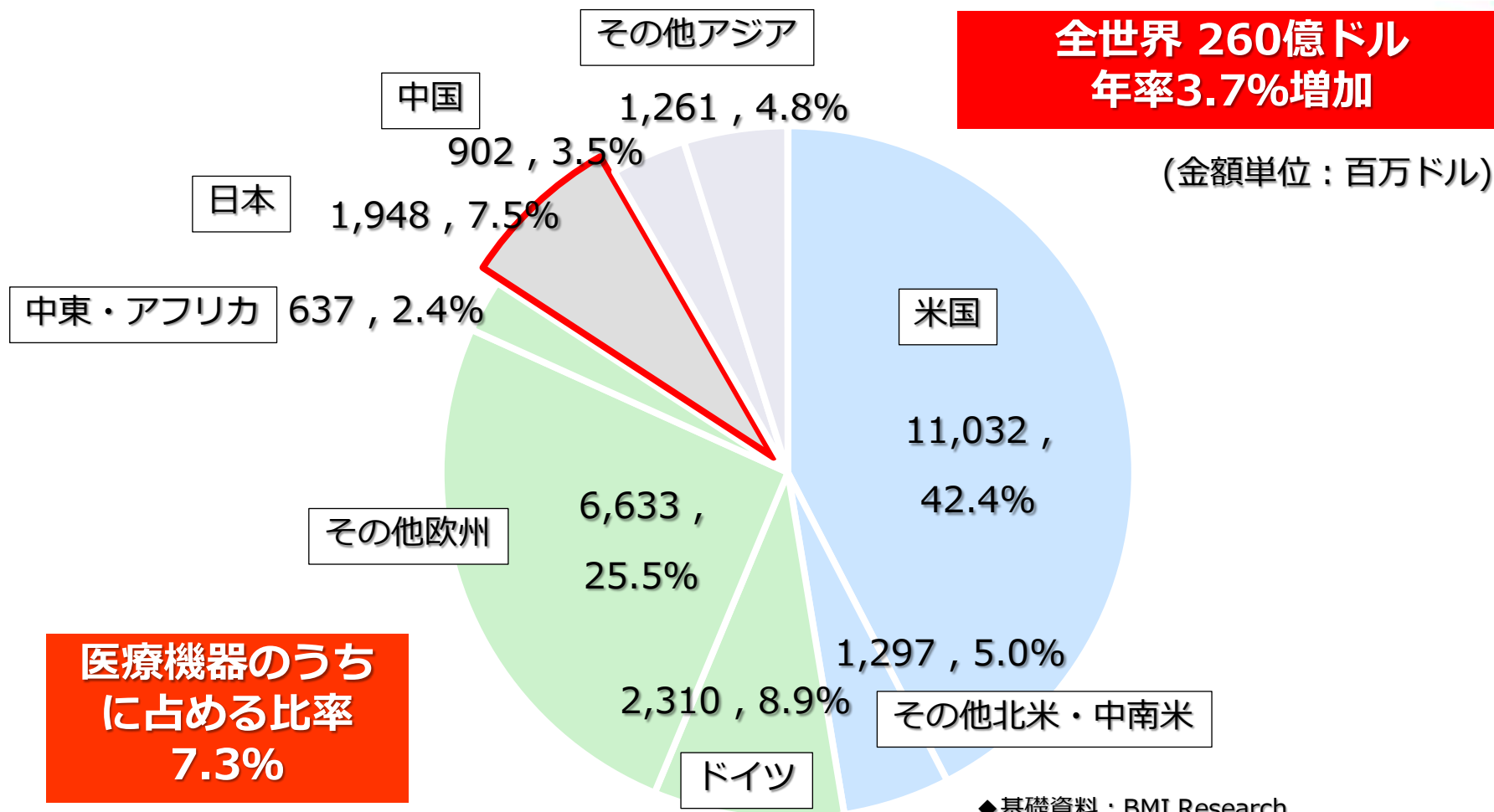
	北米	日本
定期受診率	54%	16%
歯科医師数 (人口1,000人当たり)	0.6人	0.7人
人口 (歯科医師一人当たり)	1,670人	1,430人

WHOによる適正人口 2,000人

*平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査
*日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣 健主任教授
の「カナダ歯科界成功の理由」(DH Style 2007年9月号掲載)を参考

世界の歯科医療機器市場規模(金額・構成比)

ご参考: 歯科関係データ



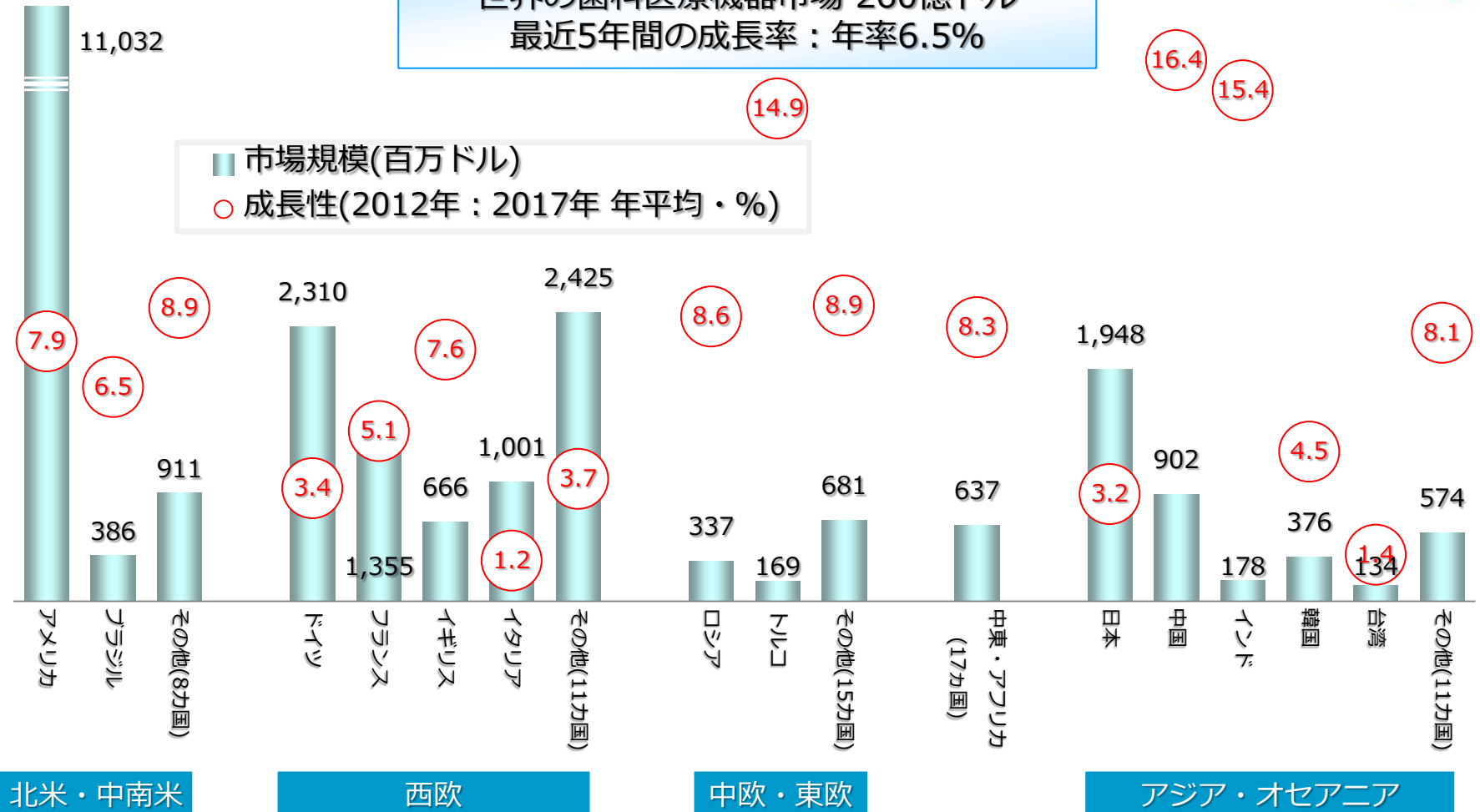
◆基礎資料: BMI Research
「The World Medical Markets Fact Book 2017」

世界の歯科市場—市場規模・成長性

ご参考：歯科関係データ



世界の歯科医療機器市場 260億ドル
最近5年間の成長率：年率6.5%



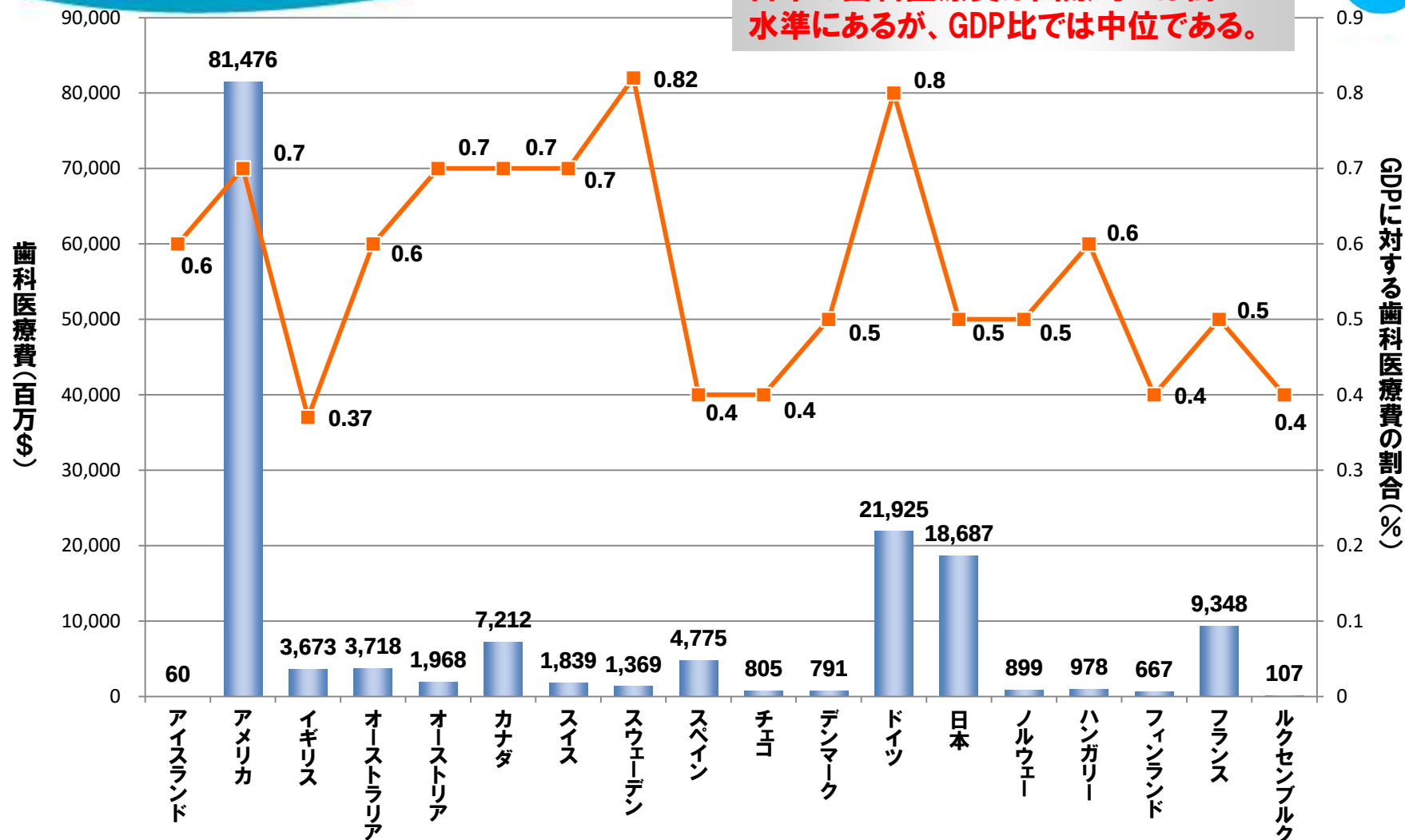
◆基礎資料：BMI Research 「The World Medical Markets Fact Book 2017」

歯科医療費GDPとの関連性

ご参考: 歯科関係データ



日本の歯科医療費は国際的には高い水準にあるが、GDP比では中位である。



※医療法人社団 星陵会 平氏「日本と世界の歯科医療」～国際比較から見た日本の歯科医療の姿～を参考
 ※データは各国2004年時点(スウェーデンは1992年)

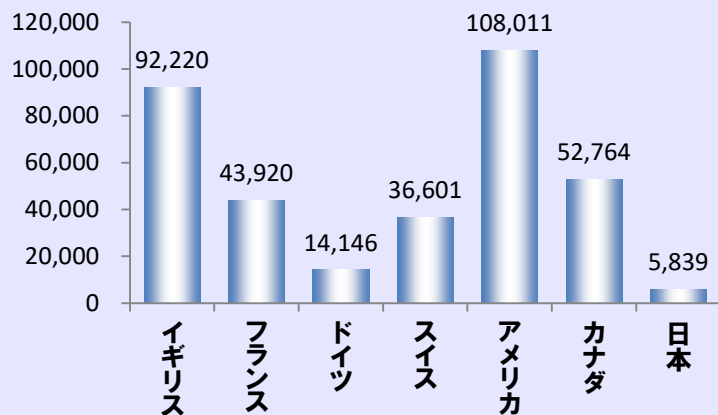
歯科治療費(診療単価)の国際比較

ご参考: 歯科関係データ

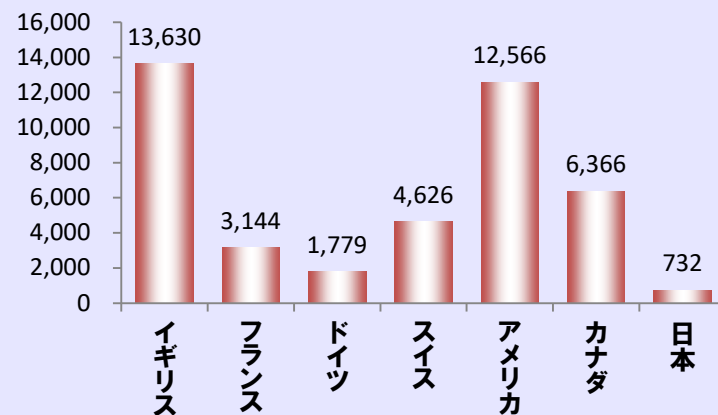


※日本: 公的保険による診療単価(⇒本人負担は下記金額の3割) 単位: 円

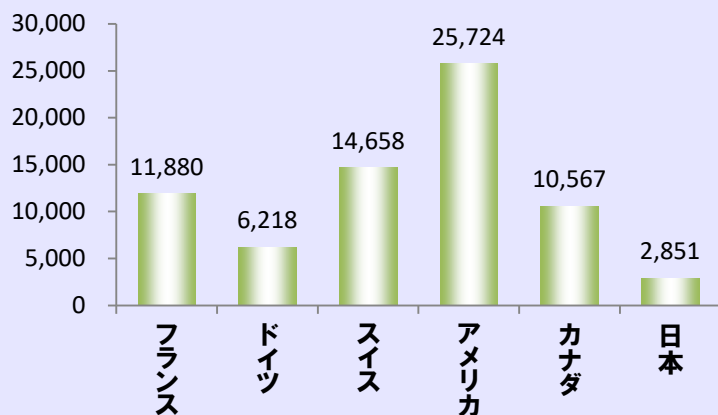
根管治療



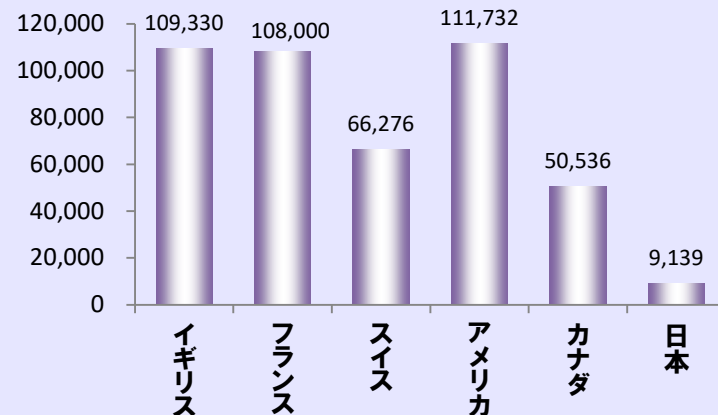
歯石除去



複合レジン充填



金属冠

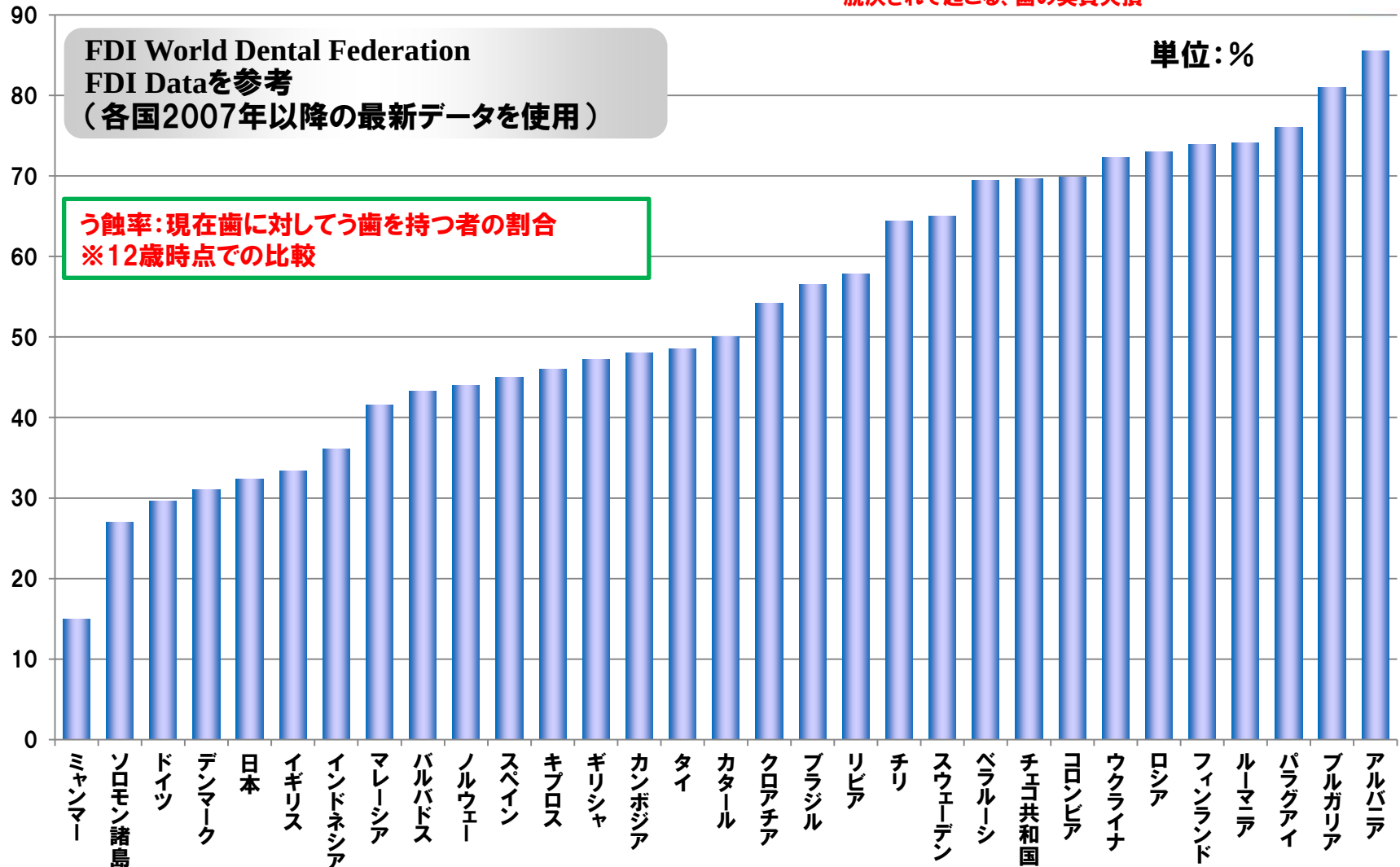


う蝕率の国際比較(12歳時点)

ご参考: 歯科関係データ



う蝕: 口腔内の細菌が糖質から作った酸によって、歯質が脱灰されて起こる、歯の実質欠損

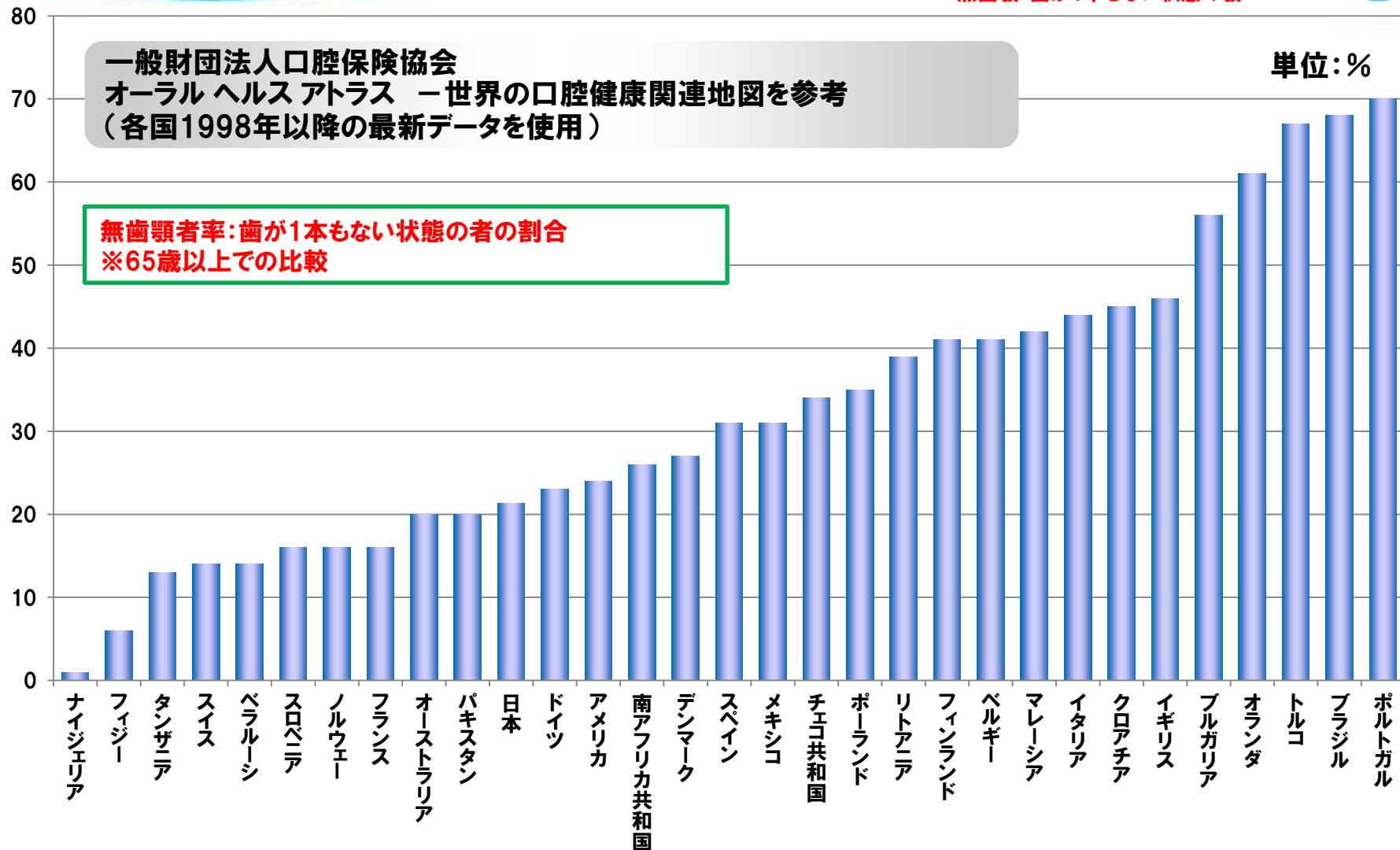


無歯顎者率の国際比較(65歳以上)

ご参考: 歯科関係データ

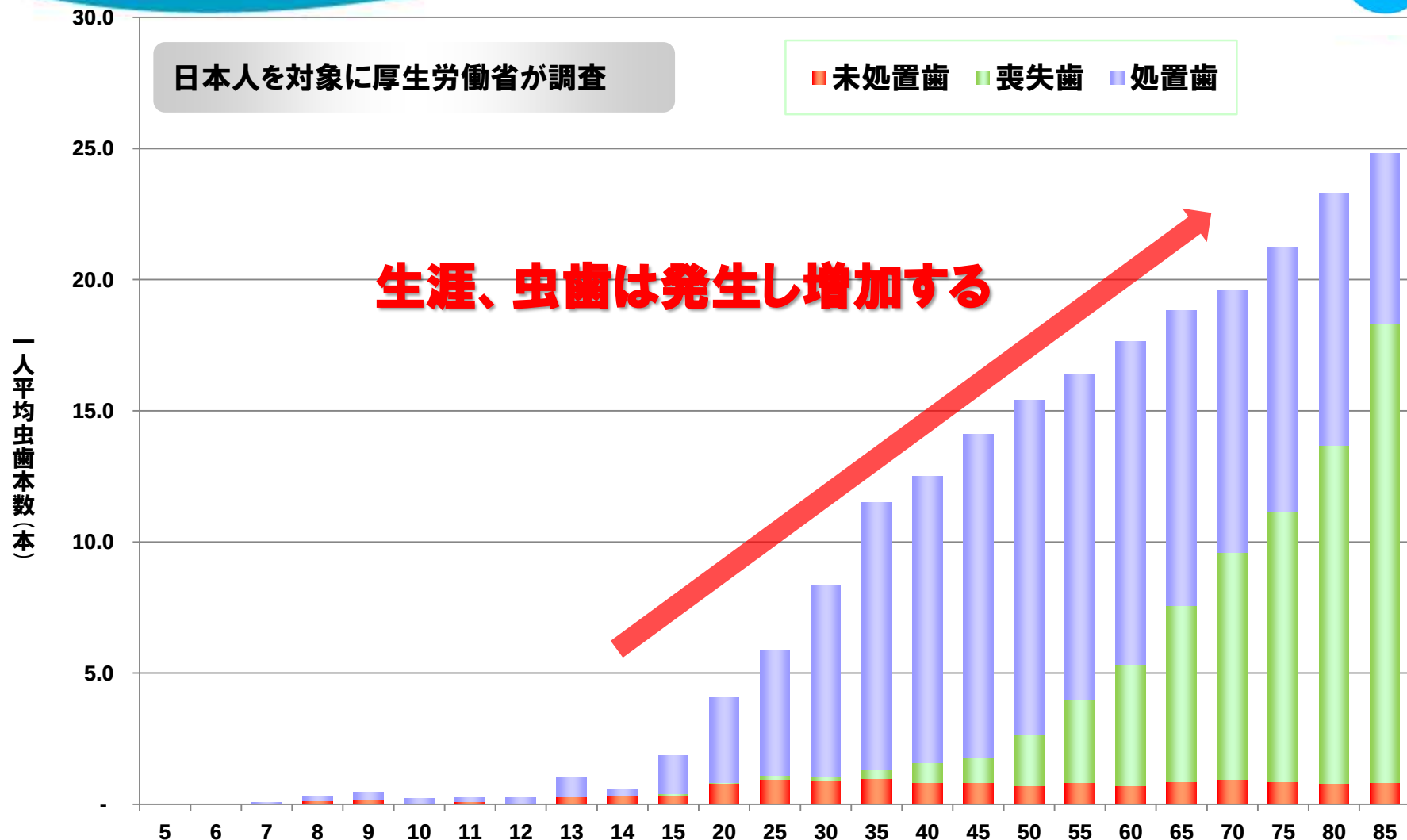


無歯顎: 歯が1本もない状態の顎



歯科疾患実態調査

○ ご参考: 歯科関係データ



世界の歯科医師数

ご参考: 歯科関係データ

Global Player
との競争激化



◆基礎資料:
歯科医師数、推定市場規模
.....BMIResearch
「Worldwide Medical Devices Market Factbook 2017」より

世界の歯科医数 約251万人
推定市場規模 約2.6兆円

用語	内容等
印象(いんしょう)	口の中の再現のため転写する型のこと。この型をもとに石膏模型が作られ、その上で補綴物が作製されます。 →補綴物(P77)
インプラント(治療)	歯の無いところの顎の骨に人工の歯根を植込み、これに補綴物を被せて、噛む機能や審美性を回復する治療法のこと。
カリエス	「むし歯」のこと。
咬合(こうごう)	「噛み合わせ」のこと。
コンポジットレジン	虫歯の治療の充填などで、各人の歯の色に合わせた詰め物を作製できる樹脂のこと。 →レジン(P77)
充填(じゅうてん)	虫歯を取り除いた部分の修復のために、レジンやセメントを詰めること。
審美歯科(しんびしか)	歯並びや歯の色の審美的改善を行う治療。
スケーラ	歯に付着した歯垢や歯石を取り除く器具。
デンタルフロス	歯と歯のすきまの歯垢を取り除くための糸ようじ。
ハンドピース	虫歯や歯垢・歯石を除去する小器具を取り付ける手持ち装置のこと。 →歯垢(プラーク)(P77)

用語

内容等

ネイルケア	手指の爪とその周辺の手入れや人工の付け爪に伴う手入れのこと。 海外では、身だしなみの一つとして普及しており、わが国でも若い女性層を中心に浸透し、急速に市場規模が伸びています。
PMTTC	プロフェッショナル・メカニカル・トゥース・クリーニング(P rofessional M echanical T ooth C leaning)の略称。歯科医師、歯科衛生士が歯垢(プラーク)、歯石(歯垢が石灰化したもの)、歯面沈着物(タバコのヤニなど)を機械や器具で取り除くことをいいます。
フッ素(ふっそ)	歯の表面の再石灰化の促進や歯質(エナメル質など)強化の作用をもつ物質のこと。
プラーク	歯垢(しこう)のこと。プラークの中の細菌が産生する「酸」や「毒素」がむし歯や歯周病の主な原因となるため、歯に付着したプラークの量を減らすことで、むし歯や歯周病を予防・改善させることができます。
補綴物(ほてつぶつ)	歯が失われた部分の見た目と機能を回復する、詰め物や被せ物、入れ歯などの人工物。
ボンディング(材)	コンポジットレジンと歯質(エナメル質、象牙質、セメント質)を接着するための材料のこと。 →コンポジットレジン(P76)
レジン	樹脂とも呼ばれる高分子化合物のこと。歯科では治療用材料として使用される合成樹脂類を指します。